2026年度

学生募集要項

薬学部
　薬学科

医療保健学部
　医療技術学科
　理学療法学科

経済経営学部
　経済学科
　マネジメント学科

国際コミュニケーション学部
　国際コミュニケーション学科
　心理社会学科

21世紀を生き抜くチカラ。
北陸大学

建学の精神・教育理念

自然を愛し　生命を尊び　真理を究める人間の形成

使命・目的

健康社会の実現

北陸大学教育方針（三つのポリシー）

１．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

本学は、「自然を愛し 生命を尊び 真理を究める人間の形成」を建学の精神・教育理念とし、大学の使命である「健康社会の実現」のために、グローバルな視点を持ちつつ地域に貢献する人材を育成することを目的としている。本学の各学位プログラムの課程を修了し、以下の資質・能力を備えた者に学位を授与する。

（知識・技能）
（1）健康社会の実現のため、社会の一員としての使命感、責任感、倫理観を持ち、幅広い教養を身につけている。
（2）専攻する学位プログラムにおける基本的な知識・技能を修得し、現実社会の中で適切に活用できる。

（思考力・判断力・表現力）
（3）知識・技能や他者の意見に基づき、自らの考えを組み立て、効果的なコミュニケーションを通して表現・伝達できる能力を身につけている。
（4）自分のおかれている状況から課題を発見・分析し、解決方法について客観的・多面的に考察できる能力を身につけている。

（主体性・多様性・協働性）
（5）多様な文化・価値観を持つ他者に対して理解と共感を示し、ともに目標を達成しようとする協働力を身につけている。
（6）自らを律し、主体的に考え、積極的に行動しようとする態度を身につけている。

２．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

（教育課程編成）
本学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、幅広い教養や専門教育の基盤となる一般教育科目、専門分野を体系的に学ぶ専門教育科目、その他必要となる科目を設置し、順次性のある体系的な教育課程を編成する。授業は、双方向の講義、演習、実験、実習や実技等を適切に組み合わせて行う。
なお、上級年次で展開する専門分野の知識・技能などを学ぶために、初年次では、設定した目標に向かって、主体的に行動できる習慣と自己管理能力を身につけられる教育を行う。
学生の履修を支援するため、シラバスとともに、科目間の関連や学修の順序を履修系統図、ナンバリングや履修モデル等で明示する。

（学修方法）
（1）全科目で、主体的・対話的で深い学びが実現されるように、能動的学修を取り入れる。
（2）現実社会で活用できる知識・技能を修得し、社会の一員としての役割を自覚するために、地域・社会・海外等において、教室外学修プログラムを提供する。
（3）主体的な学びの確立のために、すべての授業において、授業時間外学修を促進する。

（学修成果の評価）
（1）授業科目のシラバスに評価基準を具体的かつ多面的に明示し、学生の成長を促進するための厳格な成績評価を行う。
（2）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況については、学修到達度調査や卒業論文、卒業研究の成果物等によって評価する。

３．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

本学では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を総合的に身につけている学生の育成を目指し、以下のような資質・能力・意欲を持った人を広く受け入れるため、多様な選抜方法により、多面的・総合的な評価を行う。
（1）専攻する学位プログラムの教育内容が理解できるために必要な基礎学力を身につけている人
（2）自らの考えを順序立てて伝えることができる人
（3）多様な文化・価値観を持つ人々に対して理解と共感を示し、他者と協力して何事にも積極的に取り組む意欲のある人

目　　次

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）
- 薬学部 薬学科 3
- 医療保健学部 医療技術学科 4
- 医療保健学部 理学療法学科 5
- 経済経営学部 経済学科 6
- 経済経営学部 マネジメント学科 7
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 8
- 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 9

2026年度　入学者選抜概要 10

学費等納入金
- 薬学部 薬学科 12
- 医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科 12
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科 13
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 13
- 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 14

総合型選抜（21世紀型医療人育成方式・スキル育成方式）
- 薬学部 薬学科 15
- 医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科 16
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科 17
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科 18

総合型選抜（きらりと輝く女性リーダー育成方式）
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科 19

総合型選抜（スポーツ活動評価方式）
- 医療保健学部 理学療法学科、経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科 20

総合型選抜（課外活動評価方式）
- 全学部・学科 22

総合型選抜（能登半島復興人材育成方式）
- 全学部・学科 23

総合型選抜（特定地域方式）
- 薬学部 薬学科、医療保健学部 医療技術学科 24

総合型選抜（商業系【簿記・情報】資格評価方式）
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科 25

総合型選抜（専門高校・総合学科生評価方式）
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科 27

総合型選抜（語学資格評価方式）
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 28

総合型選抜（自己推薦方式）
- 全学部・学科 29

学校推薦型選抜（公募方式）
- 全学部・学科 30

一般選抜（本学独自方式）（A日程）
- 全学部・学科 32

一般選抜（本学独自方式）（B日程）
- 全学部・学科 35

一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）（A日程・B日程・Cプラス）
- 全学部・学科 38

特別選抜（社会人選抜）
- 薬学部 薬学科、医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科 41

特別選抜（帰国子女選抜/社会人選抜）
- 経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科 42

学校推薦型選抜（指定校方式）
- 全学部・学科 43

- **出願について** 44
- **受験にあたって** 48
- **合格発表について** 49
- **入学手続について** 50
- **入学にあたって** 51
- **高大連携協定校優遇制度について** 52
- **選抜会場のご案内** 53

薬学部　薬学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

人の命と健康を守る、医療の担い手としての薬剤師の養成をもって社会に貢献する。

人材養成の目的

医療人としての倫理観、使命感、責任感及び高度な薬学の知識・技能を身につけ、臨床の現場で実践的な能力を発揮できる薬剤師を養成する。

１．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

本学薬学部では、臨床現場で実践的能力を発揮するとともに、倫理観、使命感、責任感を兼ね備えた薬剤師を輩出することを責務とする。このような人材を育成するために、以下の能力（知識・技能・態度）を身につけ、本学部の所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学士（薬学）の学位を授与する。

(1) プロフェッショナリズム
薬学・医療と社会領域の理解に基づき、生命・医療に係る倫理観、使命感、責任感をもって、健康社会の実現に向けて最善を尽くす信念と態度で行動できる。

(2) コミュニケーション能力
患者・生活者、他職種、同僚等との対話を通して、相手の心理、立場、環境を理解するとともに、自分の考えや感情を適切に伝えるコミュニケーション能力を有し、相手と信頼関係を構築して積極的に協力できる。

(3) 薬学専門知識の活用
・薬学専門知識の理解に基づき、その知識・技能・態度を統合して領域横断的に活用できる。
・情報リテラシーの理解に基づき、情報・科学技術を薬学各領域において有効に活用できる。

(4) 薬学・医療における科学的探究能力
薬学・医療における課題を科学的に探求し、論理的思考に基づいて解決に向けて取り組むことができる。

(5) 生涯にわたって共に学ぶ姿勢
生涯にわたり自己研鑽するとともに、後進の育成及び他者と共に学び続ける必要性を理解し、意欲をもって行動できる。

(6) 医療・社会における実践的能力
・薬学的管理の流れを把握し、医薬品の性質・作用機序を理解し、法的根拠に基づいた医薬品の供給・管理、安全で適正な調剤業務を遂行できる。
・患者・生活者の背景を適切に収集し、根拠に基づいて対応できる。
・医薬品に関する医療過誤防止において、医療安全に係る対策を提案できる。
・患者・生活者に対する全人的な視点に立ち、多職種と協働して最適な薬物療法を提案できる。
・患者・生活者の健康維持・増進に向けて、地域医療・地域保健に参画できる。

２．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

カリキュラム編成
ディプロマ・ポリシーに掲げた６つの資質・能力を修得するために、全科目（講義・演習、実習）において、アクティブラーニング型授業を取り入れ、体系的かつ段階的な教育課程を編成する。

(1) プロフェッショナリズム
・物事を多角的にみる能力を修得し、健康社会の実現に向けて行動できるように、薬学を学ぶ土台作りのための人文科学、社会科学及び自然科学などを広く学修する科目を1･2年次に配置する。
・生命・医療に係る倫理観、使命感、責任感をもって、最善を尽くす信念と態度で行動できるように、６年間を通して薬学・医療と社会領域の科目を配置する。

(2) コミュニケーション能力
相手の心理、立場、環境を理解するとともに、自分の考えや感情を適切に伝え、相手と信頼関係を構築して積極的に協力できるように、６年間を通して適切なコミュニケーション能力を醸成する科目を段階的に配置する。

(3) 薬学専門知識の活用
薬学専門知識は、7つの領域に分けて各領域を学修する科目を段階的に配置する。また、各領域の薬学専門知識を領域横断的に活用するために、各領域を互いに関連付けて体系的に配置する。
・物理化学領域では、医薬品を含む化学物質とそれが作用する生体分子の物性、反応、相互作用を物理化学的に理解するとともに、物理的・化学的原理に基づいた分析法を適切に利用できるように、１年次から２年次に「化学物質の物理化学的性質」及び「医薬品及び化学物質の分析法と医療現場における分析法」について学修する科目を段階的に配置する。
・化学領域では、有機化合物の化学的な構造・性質や反応性を理解し、医薬品の性質や作用を説明できるように、１年次から３年次にかけて薬学における「有機化学」、「医薬品化学」及び「生薬学・天然物化学」について学修する科目を段階的に配置する。
・生物学領域では、人体を構成する器官、組織、細胞、生体分子の構造と機能、及び生体の恒常性維持機構を理解し、病態や疾患及び治療薬が作用する仕組みを学修するための基盤を形成できるように、１年次から２年次に「生命現象の基礎」及び「人体の構造と機能及びその調節」を学修する科目を段階的に配置する。
・薬理・病態・薬物治療学領域では、薬物治療を実践するため、基本となる疾患の病態生理と薬物の作用のメカニズムを関連付けて理解し、ガイドラインによる標準化された治療方針を提供できるように、２年次から４年次にかけて「薬物の作用と生体の変化」及び「薬物治療につながる薬理・病態」を学修する科目を段階的に配置する。
・薬剤学領域では、生体内の薬物動態、製剤材料の物性、実践的な調剤理論を理解し、個々の患者への適切な薬物投与方法の立案、適切な製剤の提供ができるように、３年次から４年次に「薬の生体内運命」、「製剤化のサイエンス」及び「個別最適化の基本となる調剤」を学修する科目を配置する。
・衛生薬学領域では、公衆衛生、栄養・食品衛生、化学物質や環境衛生上の課題に対して健康社会の実現や人々の健康な生活を確保する対策を立案できるように、２年次から４年次にかけて「健康の維持・増進をはかる公衆衛生」、「健康の維持・増進につながる栄養と食品衛生」及び「化学物質の管理と環境衛生」を学ぶ科目を段階的に配置する。
・情報薬学領域では、情報・科学技術の薬学各領域における有効な活用、並びに、医薬品情報のみならず患者の情報の適切な取り扱いができるように、１年次に情報リテラシーの基礎を修得し、３年次から４年次に「情報・科学技術の活用」及び「医療における意思決定に必要な医薬品情報」を学修する科目を配置する。
実習を通して実践的な知識として定着させるために、各領域に対応した実習科目を体系的に配置する。
物理化学、化学、生物学領域の理解に基づき、分野内で知識・技能・態度を活用するための演習科目を3年次に、薬理・病態・薬物治療学、薬剤学、衛生薬学及び情報薬学領域の理解に基づき、分野内で知識･技能･態度を活用するための演習科目を4年次に配置する。また、領域横断的な知識･技能･態度を活用するための演習科目を5年次から6年次に配置する。

(4) 薬学・医療における科学的探究能力
論理的思考に基づいて課題の解決に向けて取り組むことができるように、実習や演習、卒業研究を通して薬学･医療の視点で科学的探求をする科目を1年次より体系的に配置する。

(5) 生涯にわたって共に学ぶ姿勢
薬学の専門家として自己研鑽し、幅広い知識・技能・態度を修得できるように、６年間を通して選択科目・自由科目を配置する。後進の育成及び他者と共に学び続ける必要性を理解し、意欲をもって行動できるように、演習科目、卒業研究を配置する。

(6) 医療・社会における実践的能力
薬学を学ぶための使命感・責任感を修得できるように、医療・社会に触れる科目を１年次から３年次にかけて配置する。
法的根拠に基づいた医薬品の供給・管理、安全で適正な調剤業務の遂行、EBM（根拠に基づく医療）及びNBM（個々人の物語に基づく医療）を踏まえた患者・生活者対応、医療安全に係る対策の提案、多職種と協働しての最適な薬物療法の提案、患者・生活者の健康維持・増進に向けた地域医療・地域保健への参画に資するよう、講義・演習、実習科目を３年次から６年次にかけて体系的かつ段階的に配置する。

（学修成果の評価）
・授業科目のシラバスに評価基準を具体的かつ多面的に明示し、学生の成長を促進するための厳格な成績評価を行う。
・学修成果の評価は、学修ポートフォリオの他、正課外活動についても卒業認定コモンルーブリックを用い、学年毎に学生自身が成長過程を自己評価するとともに、教員が形成的･総括的に評価する。

３．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

本学薬学部は、倫理観、使命感、責任感を兼ね備え、臨床現場において実践的能力を発揮できる薬剤師を輩出することを目指している。この目的と本学の建学の精神に共感し、以下の能力・意欲を持った人を受け入れる。

(1)【知識・技能】	薬学を修得するための基礎学力が身についている人
(2)【思考力・判断力・表現力】	物事に対して広く考えて判断し、自分の考えを他者に適切に伝えることができる人
(3)【主体性】	・社会に貢献する意欲のある人 ・目標に対し努力し続けることができる人
(4)【多様性・協働性】	・積極的に他者と関わり、相手の考えや感情に共感できる人 ・周囲の人とコミュニケーションをとり、協働する態度を有する人

いずれの選抜方式においても、筆記試験、書類審査（調査書、推薦書、エントリーシート等）、レポート、観察評価、プレゼンテーション、面接、リフレクションシートの中から複数を組み合わせて、アドミッション・ポリシーに基づく能力・意欲を評価する。

医療保健学部　医療技術学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

【医療保健学部】　豊かな人間性と確かな医療技術をもって、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献する。
【医療技術学科】　生命を尊び、医療の進歩に対応して、臨床検査学・臨床工学分野から人々の健康に寄与する。

人材養成の目的

【医療保健学部】　医療人としての倫理観、使命感、責任感及び保健医療における専門知識と技術を身につけ、医療・介護予防・健康増進の分野において貢献し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者を養成する。
【医療技術学科】　臨床検査学、臨床工学の知識・技術を身につけ、日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応できる医療技術者を養成する。

1．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士（医療技術学）の学位を授与する。

（知識・技能）
（1）医療技術者としての知識と技能を理解している。
（2）医療人としての幅広い教養を身につけている。
（3）修得した医療技術を安全に実施することができる。

（思考力・判断力・表現力）
（4）医療技術者として、個々の事例に対して的確に判断ができる。
（5）医療チームの一員としてコミュニケーション力が発揮できる。

（主体性・多様性・協働性）
（6）日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応して、さらなる知識や技術を積極的に吸収することができる。
（7）医療技術者としての倫理観、使命感、責任感を持ち、他者を思いやり協調して行動することができる。

2．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

（教育課程編成）
医療保健学部医療技術学科の人材養成の目的を達成するために以下の方針に基づいて教育課程を編成する。
また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序を履修系統図、ナンバリングや履修モデル等で明示する。
（1）医療人として幅広い教養を修得させるとともに、コミュニケーション能力を修得するために、「一般教養科目」「専門基礎科目」を配置する。
（2）医療現場で必要となる実践的な知識と技能を修得するために必要な臨床検査学、臨床工学の基礎的な知識を深めるよう「専門基礎科目」を配置する。
（3）日々進歩し続ける医療機器、医療技術の現場で、臨床検査学、臨床工学の領域で修得した知識と技能を安全に実施する医療技術者を養成するために、「専門科目」を配置する。
（4）科学的根拠に基づいた問題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢を身につけるため、基礎演習から卒業研究に至る体系的な科目を展開する。

（教育方法）
（1）カリキュラムマップと連動した授業を実現するために、シラバスの各科目の目的・概要・到達目標は学部として組織的に管理し、質的向上をはかる。
（2）全科目において、主体的・対話的で深い学びを実現するよう能動的学修を取り入れる。

（学修成果の評価）
（1）シラバスに到達目標・評価基準を明示し、到達目標に対応した評価方法により、妥当性・信頼性のある厳格な成績評価を行う。
（2）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

3．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

医療保健学部医療技術学科では、医療人としての倫理観、使命感、責任感及び臨床検査学、臨床工学の知識・技能を身につけ、日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者の養成を目指し、以下のような資質・能力・意欲を持った人を広く受け入れる。

・医療保健学部が求める学生像
（1）医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している人
（2）人を思いやる心と協調性を持って取り組むことができる人
（3）物事を論理的かつ多面的に考察することができる人
（4）何事にも積極的に取り組むことができる人
（5）医療・保健に対する意欲や関心が高く、この分野に貢献したいという熱意のある人
（6）自らの考えを明確に伝えることができる人

入学者選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価する。
医療技術学科における基礎となる理論や科学的考察には、理系科目（数学、物理、化学、生物）の考え方や知識が、また、論理的文章力及びコミュニケーション力には文系科目（国語、英語）の知識が必要であり、高等学校段階においてこれらの教科の履修が望ましい。

医療保健学部　理学療法学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

【医療保健学部】　豊かな人間性と確かな医療技術をもって、地域社会の保健･医療･福祉の向上に貢献する。
【理学療法学科】　人々の命を守り、健康維持･増進に貢献する理学療法士を養成することにより、健康で安全･安心な社会の実現を目指す。

人材養成の目的

【医療保健学部】　医療人としての倫理観、使命感、責任感及び保健医療における専門知識と技術を身につけ、医療・介護予防・健康増進の分野において貢献し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者を養成する。
【理学療法学科】　疾病の治療・予防、介護予防・障害予防、人々の健康維持・増進に理学療法の領域から寄与し、科学的根拠に基づくリハビリテーションが実践できる理学療法士を養成する。

1．卒業認定･学位授与の方針（ディプロマ･ポリシー：ＤＰ）

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(理学療法学)の学位を授与する。
(知識･技能)
(1) 理学療法士としての基本的な知識と技術を身につけている。
(2) 医療人としての幅広い教養を身につけている。
(3) 科学的根拠に基づくリハビリテーションを理解している。
(思考力･判断力･表現力)
(4) 健康･疾病･障害･予防の諸問題を理学療法の視点と研究法により探求し、課題解決に取り組む能力を身につけている。
(5) チーム医療及び地域の保健医療に参画するコミュニケーション力を身につけている。
(主体性･多様性･協働性)
(6) リハビリテーションの発展に貢献する探究心を持ち、さらなる知識や技術を生涯にわたり積極的に学び続ける態度を身につけている。
(7) 生命倫理や人の尊厳、多職種連携を理解し、他者を思いやり協働できる力を身につけている。

2．教育課程編成･実施の方針（カリキュラム･ポリシー：ＣＰ）

(教育課程編成)
医療保健学部理学療法学科の人材養成の目的を達成するために以下の方針に基づいて教育課程を編成する。
また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・ツリー、ナンバリングや履修モデル等で明示する。
(1) 医療人としての幅広い教養と基礎医学的知識を修得させるとともに、保健医療福祉とリハビリテーションの理念を学ぶために、｢一般教養科目｣｢専門基礎科目｣を配置する。
(2) 理学療法の基本的な知識と技術並びに科学的根拠に基づくリハビリテーションの実践力を修得するために、｢専門科目｣を配置する。
(3) 理学療法の視点と研究法に基づいた課題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢やコミュニケーション力と協働力を身につけるために、演習科目、実習科目、研究法、卒業研究に至る体系的な科目を展開する。
(4) 理学療法の発展や変化に対応できる能力を修得するために、理学療法関連領域の発展科目を配置する。
(学修方法)
(1) 他者を尊重し協働できる力と主体的な学びの姿勢を養うために、協働学習と能動的学修を促進する。
(2) 科学的根拠に基づいたリハビリテーションが実践できる能力を養うために、適切な実験・実習環境で科学的手法を取り入れた双方向型の教育プログラムを実施し、学外の実習施設において診療参加型の臨床実習を提供する。
(学修成果の評価)
(1) シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、妥当性・客観性・信頼性のある厳格な成績評価を行う。
(2) ディプロマ･ポリシーで示された資質･能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

3．入学者受入れの方針（アドミッション･ポリシー：ＡＰ）

医療保健学部理学療法学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学者選抜は多様な選抜方法により、多面的･総合的に評価する。
(1) 医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎的学力を有している人
(2) リハビリテーションについて興味を持ち、健康社会の実現に貢献したいという意欲がある人
(3) 自己及び他者を尊重し協力して行動できる人
理学療法学科における基礎となる理論や科学的考察には、理系科目(化学、物理、生物、数学)の考え方や知識が、また、論理的文章力及びコミュニケーション力には文系科目(国語、英語)の知識が必要であり、高等学校段階においてこれらの教科の履修が望ましい。

経済経営学部　経済学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

【経済経営学部】　生涯学び、成長し続けられる人材の養成をとおして、誰もが活躍できる社会の構築と発展に寄与する。
【経済学科】　経済学の視点から多様な価値を見いだす力を身につけた人材の養成をとおして、持続可能な社会の実現を目指す。

人材養成の目的

【経済経営学部】　広い知識と視野を持ち、他者と協働して課題を発見し解決することを通じて、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献できる人材を養成する。
【経済学科】　経済学を中心とした知識と技能を身につけ、現代社会が抱える課題を解決し、新たな価値を創造できる人材を養成する。

1．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

【経済経営学部】
本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ・ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
【経済学科】
人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士（経済学）の学位を授与する。
（知識・技能）
（1）持続可能な社会を実現する一員として必要な幅広い知識と技能を備えている。
（2）経済学を中心とした専門知識と技能を備えている。
（思考力・判断力・表現力）
（3）新たな視点で課題を見いだし、データに基づき分析する力を身につけている。
（4）物事を多角的に捉え、課題を解決する力を身につけている。
（5）分析、発見した知見を文章、プレゼンテーションなど、多様なメディアで表現する力を身につけている。
（主体性・多様性・協働性）
（6）自己を理解し、主体的に行動することができる。
（7）自分と異なる他者を理解し、尊重することができる。
（8）チームで協働し、課題を解決することができる。

2．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

【経済経営学部】
本学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム・ポリシーを定める。
【経済学科】
（教育課程編成）
人材養成の目的を達成するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成する。
また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・マップやカリキュラム・ツリー、履修モデル等で明示する。
（1）視野を広げ、知識への好奇心を高めるとともに、アカデミック・スキルを育成するために、「一般教育科目群」を配置する。
（2）自ら情報を収集・分析し、根拠に基づき解決策を提案する力を育成するために、「データサイエンス・ＡＩ科目」を配置する。
（3）自己を内省し、他者と協働する力を養うために、「リーダーシップ・キャリア形成科目」を配置する。
（4）経済学の基礎理論と、理論を実証するための手法を学修するために、「経済基幹科目」を配置する。
（5）経済の仕組みを学び、経済学の視点から課題を発見し、解決する実践力を養うために、「経済専門科目」を配置する。
（6）社会の変化に対応できるよう、経済に関連する幅広い知識や技能を修得するために、「展開科目」を配置する。
（7）目標達成や課題解決に向けて自らの役割を果たす力を育成するために、「演習科目」を配置する。
（学修方法）
（1）持続可能な社会の実現に向け、経済学分野について基幹科目から専門科目までを段階的に学びつつ、関連する分野についての学修を深めることで専門知識・技能の修得を目指す。
（2）多様な人々と協働する力、自らの考えを表現・発信する力、自ら踏み出す力を育成するために、能動的学修を促進し、データに基づくプロジェクト学習プログラムを実施する。
（学修成果の評価）
（1）授業の到達目標に対応した評価方法を導入し、教育方法の改善及び厳格な成績評価を行う。
（2）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

3．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

【経済経営学部】
本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
【経済学科】
経済経営学部経済学科では、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献しようという意思と以下の能力・意欲を持った人を広く受け入れる。なお、入学者選抜においては、多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
・経済学科が求める学生像
（知識・技能）
（1）高校３年間を通じて幅広い学習を行なっており、特に、英語・国語・数学に関して基礎的な知識・技能を身につけている人
（思考力・判断力・表現力）
（2）物事を多面的に捉えることができる人
（3）自分の考えや意見を述べることができる人
（主体性・多様性・協働性）
（4）経験をふりかえり、自分の言葉で表現できる人
（5）目標を達成するために、他者と協力して行動できる人
（6）持続可能な社会を実現するために、本学科で学ぶ意思を持っている人

経済経営学部　マネジメント学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

【経済経営学部】　生涯学び、成長し続けられる人材の養成をとおして、誰もが活躍できる社会の構築と発展に寄与する。
【マネジメント学科】社会・組織・自己をマネジメントする力を身につけた人材の養成をとおして、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指す。

人材養成の目的

【経済経営学部】　広い知識と視野を持ち、他者と協働して課題を発見し解決することを通じて、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献できる人材を養成する。
【マネジメント学科】マネジメント５分野（経営学、会計学、情報学、法学、経済学）の知識と技能を備え、社会・組織・自己における諸課題を多角的に捉え解決できるマネジメント力を持つ人材を養成する。

１．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

【経済経営学部】
本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ・ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
【マネジメント学科】
人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士（マネジメント学）の学位を授与する。
（知識・技能）
（1）社会の一員として必要となる幅広い知識と技能を備えている。
（2）マネジメント５分野の専門知識と技能を備えている。
（思考力・判断力・表現力）
（3）情報を収集・分析し、課題を発見する力を身につけている。
（4）課題解決に至る道筋を論理的に考える力を身につけている。
（5）課題の背景、解決策及びその効果を正しく相手に伝える力を身につけている。
（主体性・多様性・協働性）
（6）自分の考えや判断に基づいて行動し、その結果に責任を持つことができる。
（7）多様な個の存在を認め、尊重することができる。
（8）他者と協働し、課題を解決することができる。

２．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

【経済経営学部】
本学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム・ポリシーを定める。
【マネジメント学科】
（教育課程編成）
人材養成の目的を達成するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成する。
また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・マップやカリキュラム・ツリー、履修モデル等で明示する。
（1）視野を広げ、知識への好奇心を高めるとともに、アカデミック・スキルを育成するために、「一般教育科目群」を配置する。
（2）自ら情報を収集・分析し、根拠に基づき解決策を提案する力を育成するために、「データサイエンス・ＡＩ科目」を配置する。
（3）自己を内省し、他者と協働する力を養うために、「リーダーシップ・キャリア形成科目」を配置する。
（4）マネジメント５分野の専門知識と技能を修得し、課題発見、課題解決に応用する力を育成するために、「専門科目」を配置する。
（5）社会変化を敏感に捉え、新たな社会構築に積極的に貢献できるよう、マネジメントに関連する幅広い知識や技能を修得するために、「展開科目」を配置する。
（6）目標達成や課題解決に向けて自らの役割を果たす力を育成するために、「演習科目」を配置する。
（学修方法）
（1）「専門科目」の主要分野を横断的に履修するとともに、複数分野についての専門性を深め、単一分野の学部では身につけられない学際的な専門知識・技能の修得を目指す。
（2）多様な人々と協働する力、自らの考えを表現・発信する力、自ら踏み出す力を育成するために、能動的学修を促進する。
（学修成果の評価）
（1）授業の到達目標に対応した評価方法を導入し、教育方法の改善及び厳格な成績評価を行う 。
（2）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

３．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

【経済経営学部】
本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
【マネジメント学科】
経済経営学部マネジメント学科では、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献する「マネジメント力」を持った人材を養成するために、以下の能力・意欲を持った人を広く受け入れる。なお、入学者選抜においては、多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
・マネジメント学科が求める学生像
（知識・技能）
（1）高校３年間を通じて幅広い学習を行なっており、特に、英語・国語・数学に関して基礎的な知識・技能を身につけている人
（思考力・判断力・表現力）
（2）物事を多面的に捉えることができる人
（3）自分の考えや意見を述べることができる人
（主体性・多様性・協働性）
（4）経験をふりかえり、自分の言葉で表現できる人
（5）目標を達成するために、他者と協力して行動できる人
（6）マネジメント力を身につけようとする明確な意思を持っている人

国際コミュニケーション学部　国際コミュニケーション学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

【国際コミュニケーション学部】
　コミュニケーションをとおして、平和で豊かな多文化共生社会の実現を目指す。
【国際コミュニケーション学科】
　地域と世界をつなぐ語学力と国際感覚をもって、グローバル化する社会に貢献する。

人材養成の目的

【国際コミュニケーション学部】
　コミュニケーション力をもって、社会の課題解決に取り組み、グローバル化する現代社会に貢献できる人材を養成する。
【国際コミュニケーション学科】
　地域社会及び地域産業のグローバル化に貢献し、世界と地域をつなぐことのできる語学力と国際感覚を持ったグローバル人材を養成する。

１．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ・ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
【国際コミュニケーション学科】
　人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士（文学）の学位を授与する。
（知識・技能）
（1）外国語（日本語を母語とする学生は英語または中国語、日本語を母語としない学生は日本語）の実践的な運用能力を身につけている。
（思考力・判断力・表現力）
（2）言語、国際文化、日本文化、国際情勢といった専門分野についての知識を理解し、国際コミュニケーションについて統合的に理解している。
（主体性・多様性・協働性）
（3）獲得した知識に基づいて自分の意見を論理的に述べることができる。
（4）多様な文化的社会的背景を持つ人々とも主体的にコミュニケーションを図り、協働することができる。

２．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム・ポリシーを定める。
【国際コミュニケーション学科】
（1）専門性を身につけるための「専門教育科目群」と幅広い教養や社会人として必要な能力を身につけるための「一般教育科目群」を配置する。
（2）「専門教育科目」の中に、「外国語科目」「国際コミュニケーション科目」「演習科目」を配置する。
　①「外国語科目」では、初年次に英語・中国語の２言語を学修し、２年次以降はそのうち１言語を集中的に学ぶことで外国語の実践的な運用能力を段階的に向上させる体系的なカリキュラムを導入する。日本語を母語としない学生については、英語ないし中国語の代わりに日本語科目を開講する。
　②「国際コミュニケーション科目」では、「共通科目」「言語理解科目」「国際文化理解科目」「文化理解科目」「国際理解科目」「海外留学科目」を配置し、それぞれの専門分野の専門科目を段階的にかつ統合的に学ぶ体系的なカリキュラムを導入する。
　③「演習科目」では、アカデミック・スキルを身につける「基礎ゼミ」や読解力の向上を図る「アカデミック・リーディング」から専門分野での専門性を高めるための「専門ゼミ」、専門分野における問題を探求し自分の意見を論理的に表現する卒業研究を必修とする「卒業研究ゼミ」へと段階的に開講する。また、実体験から本学科の学びを体得するためにPBL科目を開講する。
（3）「一般教育科目」の中に、「教養科目」「心理科目」「キャリア科目」を配置する。
　①「教養科目」では、社会人に求められる教養として人文科学、社会科学、自然科学分野の基礎科目を開講する。
　②「心理科目」では、より円滑なコミュニケーションを図れるようにするため心理学の基礎科目を開講する。
　③「データ・サイエンス科目」では、社会人として必要な情報処理の基礎知識を得るための科目を開講する。
　④「キャリア科目」では、社会とのつながりを意識し、自身の学習経験を振り返るための科目を開講する。
（学修方法）
（1）語学教育を含めて、全科目において能動的学修を取り入れる。
（2）英語または中国語の実践的な運用能力を高めるため、語学研修や語学留学などのプログラムを提供する。
（3）課題解決能力の向上と協働経験のため、地域や国際社会をフィールドにしたプロジェクトなど、教室外学習プログラムを提供する。
（学修成果の評価）
（1）シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、「妥当性」「客観性」「透明性」「公正性」を徹底した厳格な成績評価を行う。
（2）外部試験を活用して語学力を測定する。
（3）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、評価ルーブリックを活用して総括的評価を行う。

３．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
【国際コミュニケーション学科】
　本学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学者選抜は多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
（1）英語・中国語など外国語学修に意欲と関心を持っている人
（2）英語または中国語の基礎的な運用能力を持っている人
（3）大学の授業を理解できるための日本語リテラシーを持っている人
（4）海外留学等に積極的に取り組む意欲と関心を持っている人
（5）多様な文化的社会的背景を持つ人々との協働に積極的に取り組む意欲のある人

国際コミュニケーション学部　心理社会学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）

教育理念

【国際コミュニケーション学部】
　コミュニケーションをとおして、平和で豊かな多文化共生社会の実現を目指す。
【心理社会学科】
　人間の心理と行動、社会の諸問題を探究し、健やかな人間社会の構築を目指す。

人材養成の目的

【国際コミュニケーション学部】
　コミュニケーション力をもって、社会の課題解決に取り組み、グローバル化する現代社会に貢献できる人材を養成する。
【心理社会学科】
　社会全体を俯瞰できる広い視野、人間の心理を深く理解する力とコミュニケーション力を身につけ、「人と人」「人と社会」をつなぎ、健康社会の実現に貢献できる人材を養成する。

１．卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：ＤＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ･ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
【心理社会学科】
　人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士（心理学）の学位を授与する。
（知識･技能）
　（1）人間の心理、コミュニケーションに関する基本的な知識と技能を身につけている。
　（2）多文化共生社会への理解を深め、社会全体を俯瞰できる広い視野を身につけている。
（思考力･判断力･表現力）
　（3）社会と人間に関する事象を、心理学的視点から分析し、複眼的に理解する力を身につけている。
　（4）社会の諸問題を探究し、心理学的な視点と研究法により、課題解決に取り組む能力を身につけている。
（主体性･多様性･協働性）
　（5）健康社会の実現に積極的に貢献する意欲と行動力を身につけている。
　（6）多様な価値観や立場を持つ他者を思いやり、協働できる力を身につけている。

２．教育課程編成･実施の方針（カリキュラム・ポリシー：ＣＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部では、ディプロマ･ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム･ポリシーを定める。
【心理社会学科】
（教育課程編成）
　（1）多文化共生社会の理解を深め、社会全体を俯瞰する広い視野を修得するために、総合教育科目と現代社会科目を配置する。
　（2）心理学とコミュニケーションの基本的な知識と技能を修得するために、心理学関連の専門教育科目区分を「共通領域」「社会・産業心理学領域」「臨床心理学領域」「教育･発達心理学領域」「認知･神経科学領域」の５領域で編成する。上級年次で展開する専門分野の知識･技能を学ぶために、初年次に概論科目を配置する。
　（3）心理学的な視点と研究法に基づいた課題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢と協働力を身につけるため、「共通領域」を中心とした専門科目から卒業研究に至る体系的な科目を展開する。
（学修方法）
　（1）コミュニケーション能力、課題解決能力、論理的思考力、他者を尊重し協働できる力と主体的な学びの姿勢を養うために、参加型の少人数教育と能動的学修を促進する。
　（2）人間の心理と行動を解明し、社会のさまざまな課題を多面的に捉える能力を養うために、実験、調査、観察及びデータ解析などの科学的手法を取り入れた双方向型の教育プログラムを提供する。
（学修成果の評価）
　（1）シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、「妥当性」「客観性」「透明性」「公正性」を徹底した厳格な成績評価を行う。
　（2）ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を必修とし、評価ルーブリックを活用して総括的評価を行う。

３．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：ＡＰ）

【国際コミュニケーション学部】
　本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
【心理社会学科】
　本学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学者選抜は多様な選抜方法により、多面的･総合的に評価する。
　（1）大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の知識を修得し、特に日本語の的確な理解力や表現力、外国語（英語）の基礎的な運用能力を身につけている人
　（2）人間の心理と行動、コミュニケーションについて興味を持ち、健康社会の実現に貢献したいという意欲がある人
　（3）自己及び他者を尊重し協力して行動できる人

2026年度　入学者選抜概要

募集学部・学科		入学定員
薬学部　薬学科	（薬）	60人
医療保健学部　医療技術学科	（医療技術）	60人
医療保健学部　理学療法学科	（理学療法）	60人
経済経営学部　経済学科	（経済）	140人
経済経営学部　マネジメント学科	（マネジメント）	110人
国際コミュニケーション学部　国際コミュニケーション学科	（国際コミ）	60人
国際コミュニケーション学部　心理社会学科	（心理社会）	60人

選抜区分		入試奨学金	学科	募集人員	出願	出願期間 締切日書類必着	選抜日	選抜会場	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜	21世紀型医療人育成方式	21世紀人材育成奨学金	薬	5	専願	エントリー期間 9/1(月)～9/25(木)	セミナー 10/4(土)	セミナー会場 金沢(本学)	出願資格認定日 10/14(火) 出願期間 10/15(水)～10/21(火) 合格発表日 11/1(土)	11/10(月)
			医療技術	10						
			理学療法	10						
	21世紀型スキル育成方式		経済	15						
			マネジメント	15						
			国際コミ	10						
			心理社会	10						
	きらりと輝く女性リーダー育成方式	きらりと輝く女性リーダー育成奨学金	経済	15	専願	10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
			マネジメント	10						
	スポーツ活動評価方式	スポーツ奨学金	経済	15	専願	第1回 10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学) ※オンライン可	11/1(土)	11/10(月)
			マネジメント	40						
			国際コミ	若干名		第2回 12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)		12/22(月)	1/5(月)
			心理社会	若干名						
		–	理学療法 ※課外活動評価方式と合算	10		第3回 2/2(月)～2/16(月)	2/23(月・祝)		WEB発表 2/27(金) 通知発送 3/2(月)	3/13(金)
	課外活動評価方式	–	薬	若干名	専願	10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
			医療技術	若干名						
			理学療法 ※スポーツ活動評価方式と合算	10						
			経済	若干名						
			マネジメント	若干名						
			国際コミ	若干名						
			心理社会	若干名						
	能登半島復興人材育成方式	能登半島復興人材育成奨学金	全学科	5	専願	10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
	特定地域方式	特定地域奨学金	薬	若干名	併願可	10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
			医療技術	3						
	商業系【簿記・情報】資格評価方式	商業系【簿記・情報】資格奨学金	経済	3	併願可	第1回 10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
			マネジメント	3		第2回 12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)		12/22(月)	1/5(月)
	専門高校・総合学科生評価方式	–	経済	3	併願可	10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(土)	11/10(月)
			マネジメント	3						
			国際コミ	3						
			心理社会	若干名						
	語学資格評価方式	語学資格取得者奨学金	国際コミ	5	併願可	第1回 10/1(水)～10/8(水)	10/18(土)	金沢(本学)	11/1(金)	11/10(月)
						第2回 12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)		12/22(月)	1/5(月)
	自己推薦方式	–	全学科	若干名	専願	2/25(水)～3/23(月)	随時	金沢(本学) ※オンライン可	随時	合格発表時通知

選抜区分			入試奨学金	学科	募集人員	出願	出願期間 締切日書類必着	選抜日	選抜会場	合格発表日	入学手続締切日
学校推薦型選抜	指定校方式		–	薬 医療技術 理学療法 経済 マネジメント 国際コミ 心理社会 ※募集人員は各学科の学校推薦型選抜全体	20 17 15 47 15 20 23	専願	11/1(土)～11/7(金)	11/16(日)	金沢(本学)	12/1(月)	12/8(月)
学校推薦型選抜	公募方式	第１回	–			併願可	11/1(土)～11/7(金)	11/16(日)	薬・医・理 【4会場】 金沢(本学)・名古屋・富山・福井 経・マネ・国・心 【3会場】 金沢(本学)・富山・福井	12/1(月)	12/8(月)
学校推薦型選抜	公募方式	第２回	–			併願可	12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)	金沢(本学)	12/22(月)	1/5(月)
一般選抜	本学独自方式	A日程	特待生奨学金	薬 医療技術 理学療法 経済 マネジメント 国際コミ 心理社会	20 15 10 20 7 7 12	併願可	12/22(月)～1/26(月)	2/1(日)・2(月)・3(火) 選抜日自由選択制度	2/1(日)・2(月) 【8会場】 金沢(本学)・東京・名古屋・大阪・新潟・富山・福井・長野 2/3(火) 【3会場】 ※経・マネ・国・心のみ 金沢(本学)・富山・福井	WEB発表 2/12(木) 通知発送 2/14(土)	1次 2/24(火) 2次 3/13(金)
一般選抜	本学独自方式	B日程	–	薬 医療技術 理学療法 経済 マネジメント 国際コミ 心理社会	3 3 3 5 5 3 3	併願可	2/2(月)～2/16(月)	2/23(月・祝)	【3会場】 金沢(本学)・富山・福井	WEB発表 2/27(金) 通知発送 3/2(月)	3/13(金)
一般選抜	大学入学共通テスト利用方式	A日程	特待生奨学金	薬 医療技術 理学療法 経済 マネジメント 国際コミ 心理社会	5 5 5 10 5 5 5	併願可	12/22(月)～1/26(月)	※2026年度大学入学共通テスト 1/17(土)・18(日)	–	WEB発表 2/12(木) 通知発送 2/14(土)	1次 2/24(火) 2次 3/13(金)
一般選抜	大学入学共通テスト利用方式	B日程	–	全学科	2	併願可	2/2(月)～2/16(月)			WEB発表 2/27(金) 通知発送 3/2(月)	3/13(金)
一般選抜	大学入学共通テスト利用方式	Cプラス	–	全学科	若干名	併願可	3/2(月)～3/10(火)			3/16(月)	3/19(木)
特別選抜	社会人		–	薬 医療技術 理学療法 経済 マネジメント 国際コミ 心理社会	若干名	専願（薬・医療技術・理学療法） 併願可（経済・マネジメント・国際コミ・心理社会）	12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)	金沢(本学)	12/22(月)	1/5(月)
特別選抜	帰国子女		–	経済 マネジメント 国際コミ 心理社会	若干名	併願可	12/1(月)～12/8(月)	12/13(土)	金沢(本学)	12/22(月)	1/5(月)

※募集人員欄の若干名は、一般選抜の募集人員の内数です。

入学辞退手続締切　2026年3月31日(火)

【一般選抜Ａ日程の入学手続について】

一般選抜Ａ日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式)は、入学手続を１次・２次の２段階に分けており、１次手続時に入学金相当額(20万円)を納付することにより、２次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。

学費等納入金

【薬学部 薬学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入学金	200,000	—	200,000	—	—	—
授業料	975,000	975,000	1,950,000	975,000	975,000	1,950,000
計	1,175,000	975,000	2,150,000	975,000	975,000	1,950,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約70,000円です。その他白衣・実習用内履き代金約12,000円が必要です。
※４年次に、薬学共用試験本試験及びCBT体験受験料として、別途26,000円が必要です（2025年度現在）。
※４～５年次で実施する病院・薬局実務実習に際し、別途費用を徴収する場合があります。
※薬剤師国家試験受験手数料が別途必要です。
※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
【委託徴収金】 ◎保護者会費（松雲友の会会費） 年額25,000円（２年次以降は、前期学費納入時に納入してください。）
◎同窓会入会金 20,000円
【学生教育研究災害傷害保険料】 薬学部（６年分）4,800円

奨学金

21世紀人材育成奨学金
●対象入試：総合型選抜（21世紀方式）
対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します
納入年額195万円のところ… **20万円給付** 初年度授業料 **175万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）に20万円の奨学金を給付
■２年次以降は特別奨励金の申請が可能
■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

能登半島復興人材育成奨学金
●対象入試：総合型選抜（能登半島復興人材育成方式）
対象入試合格者全員に給付します
納入年額195万円のところ… **195万円給付** 初年度授業料 **0万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）の授業料全額を給付
■給付期間／１年
■在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特定地域奨学金
●対象入試：総合型選抜（特定地域方式）
対象入試合格者全員に給付します
納入年額195万円のところ… **20万円給付** 初年度授業料 **175万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）に20万円を給付
■２年次以降は特別奨励金の申請が可能
■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特待生奨学金（S特待生）
●対象入試：一般選抜Ａ日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）
対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします
納入年額195万円のところ… **145万円給付** 年間授業料 **50万円**
■給付概要／最大で修業年限（6年）にわたり145万円を給付
■継続条件／２年次以降、GPA2.5以上かつ成績上位者10%以内
■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特待生奨学金（Ａ特待生）
●対象入試：一般選抜Ａ日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）
対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします
納入年額195万円のところ… **145万円給付** 初年度授業料 **50万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）に145万円を給付
■２年次以降は特別奨励金の申請が可能
■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入学金	200,000	—	200,000	—	—	—
授業料	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000
計	950,000	750,000	1,700,000	750,000	750,000	1,500,000

【医療技術学科】 ※初年度の教科書・教材購入代金の目安は約70,000円です。その他白衣・実習用内履き代金約20,000円が必要です。
※３～４年次に実施する学外実習は、実習期間に応じて別途費用を徴収する場合があります。交通費・住居費等は各自負担です。
※国家試験受験手数料（臨床検査技師、臨床工学技士）、第２種ME技術実力検定試験受験料が別途必要です。
【理学療法学科】 ※初年度の教科書・教材購入代金の目安は約60,000円です。その他、実習着（上下）約26,000円（2着分）、実習用内履き約6,000円が必要です。
※学外実習に際し、別途費用を徴収する場合があります。交通費・住居費等は各自負担です。
※国家試験受験手数料が別途必要です。
【共通】 ※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
【委託徴収金】 ◎保護者会費（松雲友の会会費） 年額25,000円（２年次以降は、前期学費納入時に納入してください。）
◎同窓会入会金 20,000円
【学生教育研究災害傷害保険料】 医療保健学部（４年分）3,370円

奨学金

21世紀人材育成奨学金
●対象入試：総合型選抜（21世紀方式）
対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します
納入年額150万円のところ… **20万円給付** 初年度授業料 **130万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）に20万円の奨学金を給付
■２年次以降は特別奨励金の申請が可能
■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

能登半島復興人材育成奨学金
●対象入試：総合型選抜（能登半島復興人材育成方式）
対象入試合格者全員に給付します
納入年額150万円のところ… **150万円給付** 初年度授業料 **0万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）の授業料全額を給付
■給付期間／１年
■在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特定地域奨学金 ※医療技術学科のみ
●対象入試：総合型選抜（特定地域方式）
対象入試合格者全員に給付します
納入年額150万円のところ… **20万円給付** 初年度授業料 **130万円**
■ 給付概要／入学初年度（1年次）に20万円を給付
■ 2年次以降は特別奨励金の申請が可能
■ 給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特待生奨学金（S特待生）
●対象入試：一般選抜Ａ日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）
対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします
納入年額150万円のところ… **110万円給付** 年間授業料 **40万円**
■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年110万円を給付
■継続条件／２年次以降、GPA2.5以上かつ成績上位者10%以内
■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

特待生奨学金（Ａ特待生）
●対象入試：一般選抜Ａ日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）
対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします
納入年額150万円のところ… **110万円給付** 初年度授業料 **40万円**
■給付概要／入学初年度（１年次）に110万円を給付
■２年次以降は特別奨励金の申請が可能
■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入学金	200,000	―	200,000	―	―	―
授業料	510,000	510,000	1,020,000	510,000	510,000	1,020,000
計	710,000	510,000	1,220,000	510,000	510,000	1,020,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約15,000円です。
※教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。
※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
【委託徴収金】 ◎保護者会費（松雲友の会会費） 年額25,000円（2年次以降は、前期学費納入時に納入してください。）
◎同窓会入会金 20,000円
【学生教育研究災害傷害保険料】 経済経営学部（4年分）3,300円

奨学金

奨学金	給付額	概要
21世紀人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜（21世紀方式） 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します	納入年額102万円のところ… **10**万円給付 年間授業料 **92**万円	■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年10万円を給付 ■継続条件／2年次以降、学部学科で定めたパフォーマンス・ポイント（課外活動をポイント化）の年間設定値を満たすこと ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
きらりと輝く女性リーダー育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜（きらりと輝く女性リーダー育成方式） 対象入試合格者全員に給付します	納入年額102万円のところ… **20**万円給付 年間授業料 **82**万円	■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年20万円を給付 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
能登半島復興人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜（能登半島復興人材育成方式） 対象入試合格者全員に給付します	納入年額102万円のところ… **102**万円給付 初年度授業料 **0**万円	■給付概要／入学初年度（1年次）の授業料全額を給付 ■給付期間／1年 ■在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
商業系【簿記・情報】資格奨学金 ●対象入試：総合型選抜（商業系【簿記・情報】資格評価方式） 本学が指定する商業系資格を有し、対象入試に合格した者全員に給付します	納入年額102万円のところ… Sランク **102**万円給付　Aランク **40**万円給付 Bランク **30**万円給付　Cランク **20**万円給付	■給付概要／入学初年度（1年次）にS・A・B・Cのランク別に設定された金額を給付 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
特待生奨学金（S特待生） ●対象入試：一般選抜A日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式） 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額102万円のところ… **72**万円給付 年間授業料 **30**万円	■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年72万円を給付 ■継続条件／2年次以降、GPA3.0以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
特待生奨学金（A特待生） ●対象入試：一般選抜A日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式） 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額102万円のところ… **72**万円給付 初年度授業料 **30**万円	■給付概要／入学初年度（1年次）に72万円を給付 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入学金	200,000	―	200,000	―	―	―
授業料	560,000	560,000	1,120,000	560,000	560,000	1,120,000
計	760,000	560,000	1,320,000	560,000	560,000	1,120,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約15,000円です。
※教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。
※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
【委託徴収金】 ◎保護者会費（松雲友の会会費） 年額25,000円（2年次以降は、前期学費納入時に納入してください。）
◎同窓会入会金 20,000円
【学生教育研究災害傷害保険料】 国際コミュニケーション学部（4年分）3,300円

奨学金

奨学金	給付額	概要
21世紀人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜（21世紀方式） 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します	納入年額112万円のところ… **10**万円給付 年間授業料 **102**万円	■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年10万円を給付 ■継続条件／2年次以降、学部学科で定めたパフォーマンス・ポイント（課外活動をポイント化）の年間設定値を満たすこと ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
能登半島復興人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜（能登半島復興人材育成方式） 対象入試合格者全員に給付します	納入年額112万円のところ… **112**万円給付 初年度授業料 **0**万円	■給付概要／入学初年度（1年次）の授業料全額を給付 ■給付期間／1年 ■在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
語学資格取得者奨学金 ●対象入試：総合型選抜（語学資格評価方式） ①本学が指定する外部語学試験等の基準を満たし、対象入試に合格した者全員に給付します ②本学主催全国中国語発表会参加者 ※予選を通過し、本選に出場した高校の参加者	納入年額112万円のところ… ① **112**万円給付 ②入賞者 **56**万円給付 参加者 **10**万円給付	■①給付概要／入学初年度（1年次）の授業料全額を給付 在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可 ■②給付概要／2年次以降は本学の他の奨学金制度の申請が可能
特待生奨学金（S特待生） ●対象入試：一般選抜A日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式） 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額112万円のところ… **77**万円給付 年間授業料 **35**万円	■給付概要／最大で修業年限（4年）にわたり毎年77万円を給付 ■継続条件／2年次以降、GPA3.0以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
特待生奨学金（A特待生） ●対象入試：一般選抜A日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式） 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額112万円のところ… **77**万円給付 初年度授業料 **35**万円	■給付概要／入学初年度（1年次）に77万円を給付 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入学金	200,000	—	200,000	—	—	—
授業料	550,000	550,000	1,100,000	550,000	550,000	1,100,000
計	750,000	550,000	1,300,000	550,000	550,000	1,100,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約15,000円です。
※心理演習及び心理実習（公認心理師受験に必要な科目）を履修する場合は、別途演習・実習費を納入していただきます。
※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
【委託徴収金】 ◎保護者会費（松雲友の会会費） 年額25,000円（２年次以降は、前期学費納入時に納入してください。）
◎同窓会入会金 20,000円
【学生教育研究災害傷害保険料】 国際コミュニケーション学部（４年分）3,300円

奨学金

奨学金	給付額	詳細
21世紀人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜(21世紀方式) 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します	納入年額110万円のところ… **10**万円給付 年間授業料 **100**万円	■給付概要／最大で修業年限（４年）にわたり毎年10万円を給付 ■継続条件／2年次以降、学部学科で定めたパフォーマンス・ポイント（課外活動をポイント化）の年間設定値を満たすこと ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
能登半島復興人材育成奨学金 ●対象入試：総合型選抜(能登半島復興人材育成方式) 対象入試合格者全員に給付します	納入年額110万円のところ… **110**万円給付 初年度授業料 **0**万円	■給付概要／入学初年度（１年次）の授業料全額を給付 ■給付期間／１年 ■在学期間中、留学助成金を含む本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
特待生奨学金（Ｓ特待生） ●対象入試：一般選抜Ａ日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70％以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額110万円のところ… **75**万円給付 年間授業料 **35**万円	■給付概要／最大で修業年限（４年）にわたり毎年75万円を給付 ■継続条件／２年次以降、GPA3.0以上かつ成績上位者10％以内 ■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
特待生奨学金（Ａ特待生） ●対象入試：一般選抜Ａ日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70％以上の者のうち、Ｓ特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	納入年額110万円のところ… **75**万円給付 初年度授業料 **35**万円	■給付概要／入学初年度（１年次）に75万円を給付 ■２年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

総合型選抜（21世紀型医療人育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は12ページを参照してください。

募集人員 1

薬学部 薬学科：5人

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

選抜方法 3

模擬授業を踏まえたグループによる科学実験の実施及び実験後の個人面談・書類審査により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書・ワークシート（10点）・《思考力・判断力・表現力》エントリーシート・ワークシート・レポート（35点）・《主体性・多様性・協働性》観察評価・自己評価・面談（55点）計100点満点

選抜の流れ 4

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

エントリー期間

2025年９月１日（月）～９月25日（木）必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手（410円分）を、角２封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2025年10月４日（土）　集合時間 9:00

実施場所：北陸大学薬学キャンパス　実験科学棟及びアネックスファーム（53ページ参照）

スケジュール（予定）

時　刻	内　容
9:00− 9:20	参加者集合、趣旨説明、課題説明
9:20−12:00	実験・ワーク（グループ・個人）
12:00−13:00	昼食
13:00−14:00	レポート・自己評価表作成
14:00−14:15	休憩
14:15−	面談（15～20分）

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。
　詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2025年10月14日（火）

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2025年10月15日（水）～10月21日（火）必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

※出願資格認定者のうち、出願期間内に出願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）

入学検定料

30,000円

合格発表

2025年11月１日（土） 10:00

入学手続締切日

2025年11月10日（月）

総合型選抜（21世紀型医療人育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は12ページを参照してください。

募集人員 1

医療保健学部 医療技術学科：10人、理学療法学科：10人

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

選抜方法 3

模擬授業を踏まえたグループによる科学実験の実施及び実験後の個人面談・書類審査により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

【医療技術学科】〔評価基準〕《知識・技能》調査書（５点）・《思考力・判断力・表現力》エントリーシート・実験記録シート・自己評価（35点）・《主体性・多様性・協働性》観察評価・面談（60点）計100点満点

【理学療法学科】〔評価基準〕《知識・技能》調査書（５点）・《思考力・判断力・表現力》エントリーシート・自己評価・レポート（25点）・《主体性・多様性・協働性》観察評価・面談（70点）計100点満点

選抜の流れ 4

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

エントリー期間

2025年９月１日（月）～９月25日（木）必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手（410円分）を、角２封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2025年10月４日（土） 集合時間 9:00

実施場所：北陸大学太陽が丘キャンパス（53ページ参照）

スケジュール（予定）

時　刻	内　容
9:00－ 9:20	参加者集合、趣旨説明、課題説明
9:20－12:00	実験・ワーク（グループ・個人）
12:00－13:00	昼食
13:00－14:00	グループ検討・発表
14:00－14:15	休憩
14:15－	面談（20分）

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。
詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2025年10月14日（火）

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2025年10月15日（水）～10月21日（火）必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

※出願資格認定者のうち、出願期間内に出願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）

入学検定料

30,000円

合格発表

2025年11月１日（土） 10:00

入学手続締切日

2025年11月10日（月）

総合型選抜（21世紀型スキル育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

1 募集人員

経済経営学部 経済学科：15人、マネジメント学科：15人

2 出願資格

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

※外国において学校教育における12年間の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者の出願も認めます。

3 選抜方法

21世紀型スキル育成セミナーでの模擬授業を踏まえた課題発見・解決型グループ活動、レポート、個人面談及び書類審査(調査書、エントリーシート)により総合的に選抜します。
〔評価基準〕《知識・技能》調査書（５点）・《思考力・判断力・表現力》レポート（35点）・《主体性・多様性・協働性》エントリーシート・自己評価・観察評価・面談（60点）計100点満点

4 選抜の流れ

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

エントリー期間

2025年９月１日(月)～９月25日(木)必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手（410円分）を、角２封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2025年10月４日(土)　集合時間 9:00

実施場所：北陸大学太陽が丘キャンパス(53ページ参照)

スケジュール(予定)

時　刻	内　容
9:00－ 9:30	参加者集合、趣旨説明
9:45－10:40	模擬授業、グループ活動、グループワーク①
10:40－12:30	グループワーク②
12:30－13:15	昼食・休憩
13:15－14:30	レポート等の記入
14:35－	面談（10分）

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。
詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2025年10月14日(火)

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2025年10月15日(水)～10月21日(火)必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。
※出願資格認定者のうち、出願期間内に出願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。
①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）

入学検定料

30,000円

合格発表

2025年11月１日(土) 10:00

入学手続締切日

2025年11月10日(月)

総合型選抜（21世紀型スキル育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は13〜14ページを参照してください。

募集人員 1

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：10人、心理社会学科：10人

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

選抜方法 3

【国際コミュニケーション学科】 アクティブラーニング型のグループワークで、「海外への関心度」と「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に選抜します。
〔評価基準〕《知識・技能》調査書（10点）・《思考力・判断力・表現力》エントリーシート・レポート（35点）・《主体性・多様性・協働性》グループワーク・面談（55点） 計100点満点

【心理社会学科】 アクティブラーニング型のグループワークで、受験生の「人間の心理と行動、コミュニケーションへの関心度」と「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に選抜します。
〔評価基準〕《知識・技能》（15点）《思考力・判断力・表現力》（45点）《主体性・多様性・協働性》（40点）（調査書・エントリーシート・セミナー、個人ワーク・グループワーク、プレゼンテーション・面談） 計100点満点

選抜の流れ 4

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

エントリー期間

2025年９月１日（月）〜９月25日（木）必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手（410円分）を、角２封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2025年10月４日（土） 集合時間 9:00

実施場所：北陸大学太陽が丘キャンパス（53ページ参照）

【国際コミュニケーション学科】スケジュール（予定）

時　刻	内　容
9:00− 9:10	参加者集合、趣旨説明
9:10− 9:30	課題の提示
9:30−10:20	グループワーク①
10:20−10:40	休憩
10:40−11:20	グループワーク②
11:20−11:30	休憩
11:30−12:00	プレゼンテーション
12:00−12:10	休憩
12:10−12:40	レポート作成
12:40−13:20	昼食・休憩
13:20−	面談（15分）

【心理社会学科】スケジュール（予定）

時　刻	内　容
9:00− 9:10	参加者集合、趣旨説明
9:10−10:05	ミニセミナー、課題の提示、個人ワーク①
10:05−10:10	休憩
10:10−10:30	グループワーク①
10:30−10:50	個人ワーク②、休憩
10:50−11:40	グループワーク②
11:40−12:10	プレゼンテーション
12:10−12:15	休憩
12:15−12:45	レポート作成
12:45−13:20	昼食・休憩
13:20−	面談（15分）

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。
詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2025年10月14日（火）

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2025年10月15日（水）〜10月21日（火）必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。
※出願資格認定者のうち、出願期間内に出願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。
①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）

入学検定料

30,000円

合格発表

2025年11月１日（土） 10:00

入学手続締切日

2025年11月10日（月）

総合型選抜（きらりと輝く女性リーダー育成方式）

※きらりと輝く女性リーダー育成奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員 1

経済経営学部 経済学科：15人、マネジメント学科：10人

出願資格 2

次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ女性。
②高等学校もしくは中等教育学校を2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年10月１日(水)～10月８日(水)必着	2025年10月18日(土)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)

④課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969)にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」(20点)・《思考力・判断力・表現力》課題レポート(20点)・《主体性・多様性・協働性》面接(36点) 計76点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年11月１日(土) 10:00

入学手続締切日 10

2025年11月10日(月)

総合型選抜（スポーツ活動評価方式）

※【経済経営学部･国際コミュニケーション学部のみ】スポーツ奨学金対象の選抜です。対象者には、各クラブ指導者を通じ案内します。

募集人員 1

医療保健学部 理学療法学科：10人
＊募集人員はスポーツ活動評価方式（第１～３回）、課外活動評価方式の合算

経済経営学部 経済学科：15人、マネジメント学科：40人

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：若干名、心理社会学科：若干名
＊募集人員はスポーツ活動評価方式（第１～３回）の合算

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。

②高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。

③専願の者。

④調査書
【医療保健学部理学療法学科】「学習成績の状況」全体3.0以上
＊経済経営学部、国際コミュニケーション学部は「学習成績の状況」の基準はありません。

※本学が強化指定する以下のスポーツ競技を対象とします。
サッカー（男子・女子）、硬式野球（男子）、卓球（男子）、柔道（男子）、バスケットボール（男子・女子）
※本学クラブ指導者を通じ志願してください。
※総合型選抜（スポーツ活動評価方式）の複数回受験は認めません。

【経済経営学部のみ】
※外国において学校教育における12年間の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者の出願も認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
【第１回】 2025年10月１日（水）～10月８日（水）必着	2025年10月18日（土）	金沢（本学）
【第２回】 2025年12月１日（月）～12月８日（月）必着	2025年12月13日（土）	
【第３回】 2026年 ２月２日（月）～２月16日（月）必着	2026年 ２月23日（月･祝）	

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7	【医療保健学部理学療法学科】 選抜日前に強化指定クラブ担当者及び学科長が実施する予備面談、選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、スポーツ強化クラブ専門員推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。 〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・理科・外国語・全体〉」(20点)・《思考力・判断力・表現力》課題レポート(20点)・《主体性・多様性・協働性》面接(36点) 計76点満点 【経済経営学部・国際コミュニケーション学部】 選抜日前に実施する予備面談、選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、スポーツ強化クラブ専門員推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。 〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」(20点)・《思考力・判断力・表現力》課題レポート(20点)・《主体性・多様性・協働性》面接(36点) 計76点満点
選抜時間 8	面接通知により、集合時間をお知らせします。
合格発表 9	【第1回】 2025年11月 1日(土) 10:00 【第2回】 2025年12月22日(月) 10:00 【第3回】 2026年 2月27日(金) 10:00
入学手続締切日 10	【第1回】 2025年11月10日(月) 【第2回】 2026年 1月 5日(月) 【第3回】 2026年 3月13日(金)

総合型選抜（課外活動評価方式）

募集人員 1

薬学部 薬学科：若干名
医療保健学部 医療技術学科：若干名、理学療法学科：10人*
＊理学療法学科：募集人員はスポーツ活動評価方式（第１～３回）、課外活動評価方式の合算
経済経営学部 経済学科：若干名、マネジメント学科：若干名
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：若干名、心理社会学科：若干名

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。
①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。
④調査書　【薬学部・医療保健学部】「学習成績の状況」全体3.0以上
　＊経済経営学部、国際コミュニケーション学部は「学習成績の状況」の基準はありません。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年10月１日(水)～10月８日(水)必着	2025年10月18日(土)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。
①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）
③調査書　文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。
④課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接及び課題レポート、書類審査（調査書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

【薬学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈数学・理科・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点）計76点満点

【医療保健学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・理科・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点）計76点満点

【経済経営学部、国際コミュニケーション学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点）計76点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年11月 1日(土) 10:00

入学手続締切日 10

2025年11月10日(月)

総合型選抜（能登半島復興人材育成方式）

※能登半島復興人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は12～14ページを参照してください。

募集人員 1

薬学部 薬学科：５人
医療保健学部 医療技術学科：５人、理学療法学科：５人
経済経営学部 経済学科：５人、マネジメント学科：５人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：５人、心理社会学科：５人

出願資格 2

次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
②石川県能登地域（宝達志水町以北）にある高等学校に在籍し、2026年３月卒業見込みの者。
③専願の者。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年10月１日（水）～10月８日（水）必着	2025年10月18日（土）	金沢（本学）

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）
③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。
④課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

【薬学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈数学・理科・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点） 計76点満点

【医療保健学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・数学・理科・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点） 計76点満点

【経済経営学部、国際コミュニケーション学部】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点） 計76点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年11月１日（土） 10:00

入学手続締切日 10

2025年11月10日（月）

総合型選抜（特定地域方式）

※特定地域奨学金対象の選抜です。詳細は12ページを参照してください。

募集人員 1

薬学部 薬学科：若干名

医療保健学部 医療技術学科：３人

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。

②本学が指定する地域の高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者（通信制・定時制・単位制を除く）。

※出願対象指定地域

【薬学部薬学科】
秋田県、山形県、茨城県、福井県、山梨県、長野県、奈良県、鳥取県、島根県、高知県、佐賀県、大分県、鹿児島県、沖縄県

【医療保健学部医療技術学科】
富山県、福井県

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年10月１日（水）～10月８日（水）必着	2025年10月18日（土）	金沢（本学）

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接及び書類審査（調査書、課題レポート）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

【薬学部薬学科】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈数学・理科・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点）計76点満点

【医療保健学部医療技術学科】
〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・数学・理科・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（36点）計76点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年11月１日（土）10:00

入学手続締切日 10

2025年11月10日（月）

入寮優遇制度 11

本選抜での入学者は、学生寮「ドームひまわりの家」に優先入寮できます。

総合型選抜（商業系【簿記・情報】資格評価方式）

※商業系【簿記・情報】資格奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員 1

経済経営学部 経済学科：３人、マネジメント学科：３人

＊募集人員は第１～２回の合算

出願資格 2

次の全てに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。

②本学が指定する以下の商業系資格等の基準のいずれかを満たす者。

【資格基準】

区分	認定団体名	対象資格・検定	評価基準			
			S	A	B	C
簿記・ビジネス関連検定	日本商工会議所	簿記検定	１級		２級	３級
	全国商業高等学校協会	簿記実務検定			１級	２級
		ビジネス計算実務検定				１級
		ビジネス文章実務検定				１級
		商業経済検定				合格
		財務諸表分析検定		合格		
		財務会計検定		合格		
		管理会計検定		合格		
情報処理関連検定	独立行政法人情報処理推進機構	応用情報技術者試験	合格			
		基本情報技術者試験		合格		
		ＩＴパスポート試験			合格	
	全国商業高等学校協会	情報処理検定 ・ビジネス情報 ・プログラミング			１級	２級

※全国商業高等学校協会の簿記実務検定１級については、会計または原価計算のいずれか、情報処理検定１級については、ビジネス情報またはプログラミングのいずれかに合格した者を含む

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
【第１回】 2025年10月１日(水)～10月８日(水)必着	2025年10月18日(土)	金沢(本学)
【第２回】 2025年12月１日(月)～12月８日(月)必着	2025年12月13日(土)	

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「志望理由書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書　文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④志望理由書※

⑤商業系資格試験のスコア等の成績証明書もしくは合格証明書の写し

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7	選抜日に実施する面接、志望理由書及び書類審査(調査書、取得資格・検定試験)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。 〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・数学・外国語・全体〉」(20点)・《思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性》面接(36点)・志望理由書(参考) 計56点満点
選抜時間 8	面接通知により、集合時間をお知らせします。
合格発表 9	【第1回】 2025年11月 1日(土) 10:00 【第2回】 2025年12月22日(月) 10:00
入学手続締切日 10	【第1回】 2025年11月10日(月) 【第2回】 2026年 1月 5日(月)

総合型選抜（専門高校・総合学科生評価方式）

募集人員 1

経済経営学部 経済学科：３人、マネジメント学科：３人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：３人、心理社会学科：若干名

出願資格 2

次に該当する者。

高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科（農業・水産・工業・商業・家庭などの学科）または総合学科を2026年３月卒業見込みの者。

※統合及び合併等により、総合学科の名称が変更となった場合でも、専門科目の教育課程を行っている場合は出願資格を認めます。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年10月１日（水）～10月８日（水）必着	2025年10月18日（土）	金沢（本学）

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④課題レポート※

⑤取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書（写し）（該当者のみ）

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書、*取得資格・検定試験スコア）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

*取得資格・検定試験スコアも評価の対象となりますので、以下の資格・検定をお持ちの方は、公式な証明書の写しを提出してください。

対象資格・検定／実用英語技能検定（英検）、全商英検、GTEC、TOEFL iBT、TOEIC、日本商工会議所簿記検定（日商簿記）、全商簿記検定、コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ部門・表計算部門）、ITパスポート試験、基本情報技術者試験、全商情報処理検定、全商ビジネス文書実務検定、日本漢字能力検定

※上記以外の検定・資格をお持ちの場合でも、公式な証明書の写しを提出して頂ければ、評価の対象となるかを判定します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（20点）・《主体性・多様性・協働性》面接（30点）・取得資格（30点） 計100点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年11月１日（土） 10:00

入学手続締切日 10

2025年11月10日（月）

総合型選抜（語学資格評価方式）

※語学資格取得者奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員 1

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：5人
＊募集人員は第１～２回の合算

出願資格 2

次の全てに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
②本学が指定する以下の外部語学試験等の基準のいずれかを満たす者、もしくは本学主催全国中国語発表会参加者（予選を通過し、本選に出場した高校の参加者）。

	出願基準								
分野	英　語							中国語	
対象資格・検定	実用英語技能検定（英検）	GTEC	TOEFL iBT	TOEIC*	ケンブリッジ英語検定	TEAP	IELTS	中国語検定	HSK
出願基準（対象とする資格・試験）	CSEスコア1950以上（英検2級～準1級程度）	930以上	42以上	1150以上	140以上	225以上	4.0以上	4級以上	3級以上

＊TOEIC L&RのスコアにTOEIC S&Wのスコアを2.5倍して合算したスコアで判定します。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
【第１回】 2025年10月１日(水)～10月８日(水)必着	2025年10月18日(土)	金沢(本学)
【第２回】 2025年12月１日(月)～12月８日(月)必着	2025年12月13日(土)	

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「志望理由書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④志望理由書※

⑤外部語学試験スコア等の公式な証明書（写し）（該当者のみ）

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

選抜日に実施する面接、志望理由書及び書類審査（調査書、語学試験スコア等）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性》面接（36点）・志望理由書（参考） 計56点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

【第１回】 2025年11月 1日（土） 10:00
【第２回】 2025年12月22日（月） 10:00

入学手続締切日 10

【第１回】 2025年11月10日（月）
【第２回】 2026年 1月 5日（月）

全学部・学科

総合型選抜（自己推薦方式）

募集人員 1

薬学部 薬学科：若干名

医療保健学部 医療技術学科：若干名、理学療法学科：若干名

経済経営学部 経済学科：若干名、マネジメント学科：若干名

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：若干名、心理社会学科：若干名

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。

②高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。

③専願の者。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2026年２月25日（水）～３月23日（月）必着	出願後随時	金沢（本学）

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「自己推薦書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。
卒業後５年以上経過し、調査書の提出が難しい場合は卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。

④自己推薦書※

入学検定料 5

30,000円

選抜方法 6

選抜日に実施する面接及び書類審査（調査書、自己推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈全体〉」（５点）・《思考力・判断力・表現力》自己推薦書（35点）・《主体性・多様性・協働性》面接（60点） 計100点満点

面接時間 7

面接日時は、出願後に別途ご案内します。

※状況により、オンラインでの面接も可とします。

合格発表 入学手続締切日 8

選抜実施後随時、本人宛に通知します。

学校推薦型選抜（公募方式）

募集人員 1

薬学部 薬学科：20人
医療保健学部 医療技術学科：17人、理学療法学科：15人
経済経営学部 経済学科：47人、マネジメント学科：15人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：20人、心理社会学科：23人

＊募集人員は学校推薦型選抜全体

出願資格 2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志をもち、かつ次のすべてに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を2025年に卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。

②出身学校長が推薦する学習意欲の旺盛な者。

③調査書学習成績の状況が各学科で定める基準を満たす者。
　薬学部薬学科　学習成績の状況全体3.0以上
　医療保健学部医療技術学科　学習成績の状況全体3.0以上
　医療保健学部理学療法学科　学習成績の状況全体3.0以上
　国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科　学習成績の状況英語または中国語3.0以上
　＊経済経営学部経済学科、マネジメント学科、国際コミュニケーション学部心理社会学科は「学習成績の状況」の基準はありません。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

	出願期間	選抜日	選抜会場
【第１回】	2025年11月１日(土)～11月７日(金)必着	2025年11月16日(日)	薬学部・医療保健学部［４会場］ 金沢(本学)・名古屋 富山・福井 経済経営学部・国際コミュニケーション学部［3会場］ 金沢(本学)・富山・福井
【第２回】	2025年12月１日(月)～12月８日(月)必着	2025年12月13日(土)	金沢(本学)

各選抜会場の詳細は、53～55ページ参照

出願方法・書類 4

※「推薦書」「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
　文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。

④推薦書※
　本学所定の用紙で、出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。

⑤課題レポート※
　【第１回】薬学部は除く。

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969)にお問い合わせください。
【第１回】薬学部は除く。

選抜方法 7

【薬学部】

【第１回】　選抜日に実施する基礎学力検査及び面接、書類審査（調査書・推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

集合時間９:30　　解：解答方式（マ＝マークセンス方式）

必・選	教科	選抜科目	解	選抜時間
必須	理科	化学基礎・化学（「高分子化合物」を除く）	マ	9:40〜10:30（50分）
	面　接			10:50〜

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈数学・理科・外国語・全体〉」（20点）・基礎学力検査（50点）・《思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性》面接（30点）計100点満点

【第２回】　選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書、推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。
面接通知により、集合時間をお知らせします。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈数学・理科・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（50点）・《主体性・多様性・協働性》面接（30点）計100点満点

【医療保健学部】
選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書、推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。
面接通知により、集合時間をお知らせします。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・数学・理科・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（50点）・《主体性・多様性・協働性》面接（30点）計100点満点

【経済経営学部・国際コミュニケーション学部】
選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書、推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。
面接通知により、集合時間をお知らせします。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」（20点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（50点）・《主体性・多様性・協働性》面接（30点）計100点満点

合格発表 8

【第１回】　2025年12月 1日（月）10:00
【第２回】　2025年12月22日（月）10:00

入学手続締切日 9

【第１回】　2025年12月8日（月）
【第２回】　2026年 1月5日（月）

一般選抜（本学独自方式）（A日程）

※A日程は特待生奨学金対象の選抜です。詳細は12～14ページを参照してください。

募集人員 1

薬学部 薬学科：20人
医療保健学部 医療技術学科：15人、理学療法学科：10人
経済経営学部 経済学科：20人、マネジメント学科：7人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：7人、心理社会学科：12人

出願資格 2

次のいずれかに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年3月修了見込みの者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2026年3月までにこれに該当する見込みの者。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年12月22日（月） ～2026年1月26日（月）必着	2026年2月1日（日） 2月2日（月） 2月3日（火）* 試験日自由選択 《試験日自由選択制度》 選抜日を3日間設けており、選抜日ごとに合否を決定します。 ただし、2月3日（火）は経済経営学部・国際コミュニケーション学部のみの選抜日となります。	2月1日（日）・2日（月） ［8会場：全学部全学科］ 金沢（本学）・東京・名古屋・大阪・新潟・富山・福井・長野 2月3日（火）* ［3会場：経済経営学部・国際コミュニケーション学部のみ］ 金沢（本学）・富山・福井

各選抜会場の詳細は、53～55ページ参照

出願方法・書類 4

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（A票）

②写真票（B票）

③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。また、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。
一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を1つの封筒で提出する場合は、調査書は1通で構いません。
調査書の提出ができない者（高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後5年以上経過の者等）については、「活動報告書（本学所定用紙）※」及び「卒業証明書」を出願時に併せて提出してください。

④取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書（写し）（該当者のみ・34ページ参照）

入学検定料 5

30,000円

入学検定料減額制度 6

一般選抜（本学独自方式）A日程を**複数日受験**される方で、インターネット上で**同時に出願された場合は2日目以降の入学検定料を30,000円から15,000円に減額します。**

単位：円

	1日目	2日目	3日目	減免額	合計
1日目のみ受験	30,000	－	－	－	30,000
1日目・2日目受験	30,000	30,000→15,000	－	**▲15,000**	**45,000**
1日目・3日目受験	30,000	－	30,000→15,000	**▲15,000**	**45,000**
2日目・3日目受験	－	30,000	30,000→15,000	**▲15,000**	**45,000**
3日間とも受験	30,000	30,000→15,000	30,000→15,000	**▲30,000**	**60,000**

※1日目、2日目、3日目のいずれかに一度出願した後に追加で出願する場合は減額の適用はされません。

選抜方法 7

【全学部・学科 共通】
選抜日に実施する学力検査の成績、書類審査（調査書）により、学力の３要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をＡ・Ｂ・Ｃの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録（生徒会、学校行事の活動）、指導上参考となる諸事情（学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録）等です。また記述式問題で「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【薬学部 薬学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　解:解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	300点	マ	9:40～10:40(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ	100点		マ	11:10～12:10(60分)
	理科	化学基礎・化学	100点		併	13:10～14:10(60分)

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　解:解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	300点	マ	9:40～10:40(60分)
選択①	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ			マ	
選択②	理科	化学基礎・化学	100点		併	13:10～14:10(60分)
		生物基礎（「生物の多様性と生態系」を除く）・生物（「生態と環境」を除く）			マ	
		化学基礎・生物基礎（「生物の多様性と生態系」を除く）			マ	

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　解:解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
選択①	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
	地理歴史	日本史探究			マ	
	公民	公共			マ	
選択②	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ			マ	

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　解:解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	200点	300点	マ	9:40～10:40(60分)
選択	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ			マ	

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　解:解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
選択	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ			マ	

選抜方法 7

【全学部・学科 共通】

英語のみなし得点について

試験当日実施する試験科目の「外国語（英語）」の受験が必須となりますが、本学が指定する外部英語検定資格を有する方に「英語のみなし得点」を採用します。
合否判定は「受験した得点」と「みなし得点」のうち、得点の高い方を採用します。
次の基準を満たす方は、「取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書（写し）」を出願時に提出してください。

対象外部英語検定試験	100点（満点）	90点	80点	75点	70点
実用英語技能検定（級・CSEスコア）	準1級または2304点以上	2140点以上	2級または1980点以上	準2級プラス	準2級
IELTS	Overall5.5以上	Overall5.0以上	Overall4.5以上	Overall4.0以上	Overall3.5以上
TEAP	309点以上	266点以上	225点以上	185点以上	145点以上
GTEC	1180点以上	1065点以上	930点以上	840点以上	710点以上
TOEFL iBT	72点以上	57点以上	42点以上	－	－
TOEIC L&R	750点以上	650点以上	550点以上	450点以上	350点以上
TOEIC L&R/S&W	1560点以上	1355点以上	1150点以上	950点以上	750点以上

※国際コミュニケーション学科は200点（満点）に換算します。

第２志望 8

一般選抜（本学独自方式Ａ日程）において、第１志望以外の学科の第２志望登録を認め、第１志望学科が不合格となっても、第２志望学科で再度合否判定を行います。ただし、試験結果によって実施しない場合があります。

第１志望	第２志望
薬学部 薬学科	→ 医療技術学科 → 理学療法学科
医療保健学部 医療技術学科	→ 薬学科 → 理学療法学科
医療保健学部 理学療法学科	→ 薬学科 → 医療技術学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。

第１志望	第２志望
経済経営学部 経済学科	→ マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
経済経営学部 マネジメント学科	→ 経済学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 心理社会学科
国際コミュニケーション学部 心理社会学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。
※経済学科、マネジメント学科を第１志望とする者が国際コミュニケーション学科を第２志望とする場合は、英語の科目選択を条件とします。

上記組み合わせ以外の第２志望を認めません。

合格発表 9

2026年２月12日（木）10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、49ページを確認してください。

入学手続締切日 10

１次　2026年２月24日（火）
２次　2026年３月13日（金）

＊入学手続金納付を１・２次の分割納付を可能とします。
１次手続時に入学金相当額（20万円）を納付することにより、２次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。詳細については50ページを確認してください。

一般選抜（本学独自方式）（B日程）

募集人員 1

薬学部 薬学科：３人
医療保健学部 医療技術学科：３人、理学療法学科：３人
経済経営学部 経済学科：５人、マネジメント学科：５人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：３人、心理社会学科：３人

出願資格 2

次のいずれかに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年３月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2026年３月までにこれに該当する見込みの者。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2026年2月2日（月）～2月16日（月）必着	2026年2月23日（月・祝）	［3会場］ 金沢（本学）・富山・福井

各選抜会場の詳細は、53～55ページ参照

出願方法・書類 4

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。また、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。
一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を１つの封筒で提出する場合は、調査書は１通で構いません。
調査書の提出ができない者（高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後５年以上経過の者等）については、「活動報告書（本学所定用紙）※」及び「卒業証明書」を出願時に併せて提出してください。

④取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書（写し）（該当者のみ・36ページ参照）

入学検定料 5

30,000円

選抜方法 6

【全学部・学科 共通】
選抜日に実施する学力検査の成績、書類審査（調査書）により、学力の３要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をA・B・Cの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録（生徒会、学校行事の活動）、指導上参考となる諸事情（学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録）等です。また記述式問題で「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【薬学部 薬学科】
9:30　受験生集合、受験上の注意説明　　解：解答方式（マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用）

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40（60分）
	理科	化学基礎・化学	100点		併	11:10～12:10（60分）

選抜方法 6

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

9:30　受験生集合、受験上の注意説明　　解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
選択	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学A			マ	

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

9:30　受験生集合、受験上の注意説明　　解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
選択①	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
	地理歴史	日本史探究			マ	
	公民	公共			マ	
選択②	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学A			マ	

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】

9:30　受験生集合、受験上の注意説明　　解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	200点	300点	マ	9:40～10:40(60分)
選択	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学A			マ	

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

9:30　受験生集合、受験上の注意説明　　解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
選択	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	100点		併	11:10～12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ、数学A			マ	

【全学部・学科 共通】

英語のみなし得点について

試験当日実施する試験科目の「外国語(英語)」の受験が必須となりますが、本学が指定する外部英語検定資格を有する方に「英語のみなし得点」を採用します。
合否判定は「受験した得点」と「みなし得点」のうち、得点の高い方を採用します。
次の基準を満たす方は、「取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)」を出願時に提出してください。

対象外部英語検定試験	100点(満点)	90点	80点	75点	70点
実用英語技能検定(級・CSEスコア)	準1級または2304点以上	2140点以上	2級または1980点以上	準2級プラス	準2級
IELTS	Overall5.5以上	Overall5.0以上	Overall4.5以上	Overall4.0以上	Overall3.5以上
TEAP	309点以上	266点以上	225点以上	185点以上	145点以上
GTEC	1180点以上	1065点以上	930点以上	840点以上	710点以上
TOEFL iBT	72点以上	57点以上	42点以上	−	−
TOEIC L&R	750点以上	650点以上	550点以上	450点以上	350点以上
TOEIC L&R/S&W	1560点以上	1355点以上	1150点以上	950点以上	750点以上

※国際コミュニケーション学科は200点(満点)に換算します。

第２志望 7

一般選抜（本学独自方式Ｂ日程）において、第１志望以外の学科の第２志望登録を認め、第１志望学科が不合格となっても、第２志望学科で再度合否判定を行います。ただし、試験結果によって実施しない場合があります。

第１志望	第２志望
薬学部 薬学科	→ 医療技術学科 → 理学療法学科
医療保健学部 医療技術学科	→ 薬学科 → 理学療法学科
医療保健学部 理学療法学科	→ 薬学科 → 医療技術学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。

第１志望	第２志望
経済経営学部 経済学科	→ マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
経済経営学部 マネジメント学科	→ 経済学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 心理社会学科
国際コミュニケーション学部 心理社会学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。
※経済学科、マネジメント学科を第1志望とする者が国際コミュニケーション学科を第2志望とする場合は、英語の科目選択を条件とします。

上記組み合わせ以外の第２志望を認めません。

合格発表 8

2026年２月27日（金） 10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、49ページを確認してください。

入学手続締切日 9

2026年３月13日（金）

一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）（A日程・B日程・Cプラス）

※Ａ日程は特待生奨学金対象の選抜です。詳細は12～14ページを参照してください。

募集人員 1

学部・学科						
薬学部 薬学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名
医療保健学部 医療技術学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名
医療保健学部 理学療法学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名
経済経営学部 経済学科	A日程	10人	B日程	2人	Cプラス	若干名
経済経営学部 マネジメント学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名
国際コミュニケーション学部 心理社会学科	A日程	5人	B日程	2人	Cプラス	若干名

出願資格 2

次のいずれかに該当する者で、2026年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者。

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年３月卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年３月修了見込みの者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2026年３月までにこれに該当する見込みの者。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 3

日程	出願期間
A日程	2025年12月22日(月)～2026年１月26日(月)必着
B日程	2026年２月２日(月)～２月16日(月)必着
Cプラス	2026年３月２日(月)～３月10日(火)必着

出願方法・書類 4

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）
③大学入学共通テスト成績請求チケット
大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得した「令和８年度共通テスト成績請求チケット（私立大学用）」を印刷して、写真票（Ｂ票）の所定欄に添付してください。
④調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。また、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。
一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を１つの封筒で提出する場合は、調査書は１通で構いません。
調査書の提出ができない者（高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後５年以上経過の者等）については、「活動報告書（本学所定用紙）※」及び「卒業証明書」を出願時に併せて提出してください。
⑤取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書（写し）（該当者のみ・40ページ参照）
【Ｃプラスのみ】
⑥各種大会や顕彰等の記録、総合的な学習の時間等における探究的な学習の成果等に関する資料の写し（該当者のみ）

入学検定料 5

15,000円

入学検定料減額制度 6

一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）を**複数学科（薬学科２科目型、薬学科３科目型も対象）受験**される方で、インターネット上で**同時に出願された場合は２学科目以降の入学検定料を15,000円から7,500円に減額します。**

１学科目		２学科目以降		３学科目	
15,000円	＋	15,000円→7,500円	＋	7,500円	…

※一度出願した後に追加で出願する場合は減額の適用はされません。

選抜方法 7

【全学部・学科 共通】
本学が指定する大学入学共通テストの成績、書類審査（調査書）により、学力の3要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をA・B・Cの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録（生徒会、学校行事の活動）、指導上参考となる諸事情（学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録）等です。

【Cプラスのみ】
各種大会や顕彰等の記録、総合的な学習の時間等における探究的な学習の成果等に関する資料も主体性に関する評価として調査書に加え評価します。

【薬学部 薬学科】
大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

科目型	必・選	教科	選抜科目		配点		満点
2科目型	必須	理科	『化学』		200点	100点を200点に換算	300点
	選択	外国語 数学 理科	『英語』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『生物』『物理』	から高得点を1科目	100点	英語は200点を100点に換算	
3科目型	必須	外国語	『英語』		100点	200点を100点に換算	300点
		理科	『化学』		100点		
	選択	数学 理科	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『生物』『物理』	から高得点を1科目	100点		

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】
大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目		配点		満点
必須	外国語	『英語』		100点	200点を100点に換算	300点
選択①	国語 数学	『国語（近代以降の文章のみ）』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	から高得点を1科目	100点	国語（近代以降の文章のみ）は110点を100点に換算	
選択②	理科	『物理』『化学』『生物』 『物理基礎／化学基礎』 『化学基礎／生物基礎』 『物理基礎／生物基礎』	から高得点を1科目	100点		

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】
大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目		配点		満点
選択	国語 地理歴史 公民 数学 情報 外国語	『国語（近代以降の文章のみ）』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『情報Ⅰ』 『英語』 『中国語』	から高得点を2科目	各100点	国語（近代以降の文章のみ）は110点を100点に換算 英語、中国語は200点を100点に換算	200点

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】
大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目		配点		満点
選択①	外国語	『英語』または『中国語』		200点		300点
選択②	国語 地理歴史 公民 数学 情報	『国語（近代以降の文章のみ）』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『情報Ⅰ』	から高得点を1科目	100点	国語（近代以降の文章のみ）は110点を100点に換算	

選抜方法 7

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目		配点		満点
選択	国語 地理歴史 公民 数学 情報 外国語	『国語(近代以降の文章のみ)』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『情報Ⅰ』 『英語』 『中国語』	から高得点を2科目	各100点	国語（近代以降の文章のみ）は110点を100点に換算 英語、中国語は200点を100点に換算	200点

【全学部・学科 共通】

英語のみなし得点について

大学入学共通テストの試験科目の「外国語(英語)」の受験が必須となりますが、本学が指定する外部英語検定資格を有する方に「英語のみなし得点」を採用します。
合否判定は「受験した得点」と「みなし得点」のうち、得点の高い方を採用します。
次の基準を満たす方は、「取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)」を出願時に提出してください。

対象外部英語検定試験	100点(満点)	90点	80点	75点	70点
実用英語技能検定（級・CSEスコア）	準1級または2304点以上	2140点以上	2級または1980点以上	準2級プラス	準2級
IELTS	Overall5.5以上	Overall5.0以上	Overall4.5以上	Overall4.0以上	Overall3.5以上
TEAP	309点以上	266点以上	225点以上	185点以上	145点以上
GTEC	1180点以上	1065点以上	930点以上	840点以上	710点以上
TOEFL iBT	72点以上	57点以上	42点以上	－	－
TOEIC L&R	750点以上	650点以上	550点以上	450点以上	350点以上
TOEIC L&R/S&W	1560点以上	1355点以上	1150点以上	950点以上	750点以上

※国際コミュニケーション学科は200点(満点)に換算します。

合格発表 8

【A日程】 2026年2月12日(木) 10:00
【B日程】 2026年2月27日(金) 10:00
【Cプラス】 2026年3月16日(月) 10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、49ページを確認してください。

入学手続締切日 9

【A日程】 1次 2026年2月24日(火)
2次 2026年3月13日(金)
＊入学手続金納付を1・2次の分割納付を可能とします。
1次手続時に入学金相当額（20万円）を納付することにより、2次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。詳細については50ページを確認してください。
【B日程】 2026年3月13日(金)
【Cプラス】 2026年3月19日(木)

特別選抜（社会人選抜）

募集人員 1

薬学部 薬学科：若干名

医療保健学部 医療技術学科：若干名、理学療法学科：若干名

出願資格 2

本学専願で、次の①または②のいずれかに該当する者。

①次のi～iiiのいずれかに該当し、かつ2年以上の職務経験（パートタイム･アルバイト等は除く）を有する者。
　ｉ．高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
　ii．通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
　iii．学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者。
②大学、短期大学（２・３年制）、高等専門学校、専修学校の専門課程（専門学校）を卒業後、１年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年12月１日（月）～12月８日（月）必着	2025年12月13日（土）	金沢（本学）

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法 4

銀行備えつけの振込依頼書により入学検定料を銀行に振り込み、出願書類を本学に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。

※振込先及び出願に必要な書類を送付しますので、まずは下記までご連絡ください。
　北陸大学アドミッションセンター　TEL 076-229-2840
　窓口受付時間　月～金曜日（祝祭日を除く）　9:00～17:00

出願書類 5

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）
　写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦４cm・横３cm、出願前３ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票（Ｂ票）に貼ってください。

③最終学歴の成績証明書または調査書

④履歴書

⑤志願理由書

⑥事業主の証明書または職歴が確認できる書類

⑦受験票郵送用切手（410円分）

入学検定料 6

30,000円

受験票発送 7

受験票は、出願締切後に入学志願書（Ａ票）に記入された住所へ速達で郵送します。受験票が到着次第、「学部」及び「学科」を確認し、「氏名欄」に氏名を記入してください。

選抜方法 8

選抜日に実施する小論文及び面接、書類審査により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

※【薬学部のみ】　面接時に化学基礎に関する口頭試問を行います。

〔評価基準〕小論文（30点）・面接（24点）計54点満点

選抜時間 9

集合時間・試験時間は受験票発送時にお知らせします。

合格発表 10

2025年12月22日（月）

入学手続締切日 11

2026年１月５日（月）

特別選抜（帰国子女選抜/社会人選抜）

募集人員 1

経済経営学部 経済学科：若干名、マネジメント学科：若干名
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：若干名、心理社会学科：若干名

出願資格 2

帰国子女選抜

日本国籍を有し、かつ次のいずれかに該当する者。

①学校教育における12年の課程のうち、外国において最終学年を含め１年半以上継続して在学し、2026年３月までに卒業（修了）した者または卒業（修了）見込みの者。
②中学校、高等学校を通じて２年以上継続して外国の学校の教育課程に基づく教育を受け、帰国後日本の高等学校を卒業（修了）、または2026年３月までに卒業（修了）見込みの者。ただし、日本の高等学校における2026年３月までの在学期間が１年半を超えない者。
③上記と同等の資格を有する者。

※日本人の海外留学は対象としません。
※他大学との併願を認めます。

社会人選抜

社会人としての経歴があり、2026年４月１日時点において満25才以上で、志望学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次のいずれかに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年12月１日(月)～12月８日(月)必着	2025年12月13日(土)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法 4

銀行備えつけの振込依頼書により入学検定料を銀行に振り込み、出願書類を本学に郵送（簡易書留速達）、または持参してください。
※振込先及び出願に必要な書類を送付しますので、まずは下記までご連絡ください。
北陸大学アドミッションセンター　TEL 076-229-2840
窓口受付時間　月～金曜日(祝祭日を除く)　9:00～17:00

出願書類 5

帰国子女選抜

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）
写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦４cm・横３cm、出願前３ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票（Ｂ票）に貼ってください。
③出身学校の卒業見込証明書または卒業証明書
④高等学校３年間の成績証明書
⑤受験票郵送用切手（410円分）

社会人選抜

①入学志願書（Ａ票）
②写真票（Ｂ票）
写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦４cm・横３cm、出願前３ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票（Ｂ票）に貼ってください。
③最終学歴の成績証明書または調査書
④履歴書
⑤志願理由書
⑥事業主の証明書または職歴が確認できる書類
⑦受験票郵送用切手（410円分）

入学検定料 6

30,000円

受験票発送 7

受験票は、出願締切後に入学志願書（Ａ票）に記入された住所へ速達で郵送します。受験票が到着次第、「学部」及び「学科」を確認し、「氏名欄」に氏名を記入してください。

選抜方法 8

選抜日に実施する小論文及び面接、書類審査により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。
〔評価基準〕帰国子女　小論文（30点）・面接（30点）計60点満点
　　　　　　社会人　　小論文（30点）・面接（24点）計54点満点

選抜時間 9

集合時間・試験時間は受験票発送時にお知らせします。

合格発表 10

2025年12月22日（月）10:00

入学手続締切日 11

2026年１月５日（月）

学校推薦型選抜（指定校方式）

学部・学科 1

薬学部 薬学科

医療保健学部 医療技術学科、理学療法学科

経済経営学部 経済学科、マネジメント学科

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科、心理社会学科

出願資格 2

対象高等学校長宛「学校推薦型選抜（指定校方式）推薦依頼書」にてご確認ください。

出願期間 選抜日 選抜会場 3

出願期間	選抜日	選抜会場
2025年11月1日(土)～11月7日(金)必着	2025年11月16日(日)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、53ページ参照

出願方法・書類 4

※「推薦書」「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については44ページを確認してください。

①入学志願書（Ａ票）

②写真票（Ｂ票）

③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

④推薦書※
本学所定の用紙で、出身学校長が作成し、厳封されたもの（開封無効）。

⑤課題レポート※

入学検定料 5

30,000円

面接通知 6

面接通知は、出願締切後にインターネット出願システムに登録したメールアドレス宛に送信します。なお、試験日前日までに届かない場合は、アドミッションセンター（0120-50-4969）にお問い合わせください。

選抜方法 7

学校長の推薦を尊重し、選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（推薦書・調査書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書「学習成績の状況」（５点）・《思考力・判断力・表現力》課題レポート（５点）・《主体性・多様性・協働性》面接（６点） 計16点満点

選抜時間 8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表 9

2025年12月１日(月) 10:00

入学手続締切日 10

2025年12月８日(月)

出願について

特別選抜を除くすべての入学者選抜について、インターネットで受け付けます。

出願書類は、本学ホームページの入学者選抜情報（各種出願書類）よりダウンロードしてください。
https://www.hokuriku-u.ac.jp/admission/exam/download.html

インターネット出願について

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6	STEP 7	
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	出願書類の印刷	出願書類の郵送	出願完了

STEP 1 事前準備

●メールアドレス…申込登録完了後、支払い完了後、受験票配信後、合格発表URLご案内の際に、メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。高校から発行されているメールアドレスは卒業後使用できなくなりますので、それ以外のアドレスをご準備ください。
※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

●インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、プリンターなどを用意してください（コンビニ等のプリントサービスも利用可能です）。

●必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。写真データは胸から上が鮮明に写っているデータを準備してください。**なお、出願時にアップロードした顔写真データは入学後の学生証の写真として利用します。**

※必要書類…調査書、写真データ、大学入学共通テスト成績請求チケット、取得資格･検定試験スコア等の公式な証明書など

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/hokuriku-n/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.hokuriku-u.ac.jp**

からアクセス

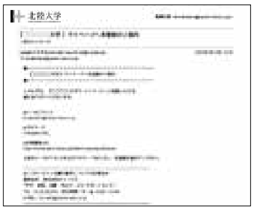
STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信＞ をクリックしてください。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
※高校から発行されたメールアドレスは使用しないでください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の 出願手続きを行う ボタンから登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし写真を選択します。加工写真は不可。

⑤個人情報（氏名･住所等）の入力

⑥出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンをクリックすると志願票が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）											

確認番号メモ（6桁）						

収納機関番号（5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正･変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。支払期限までにお支払いがなされないときは、申込みは自動的に取り消されます。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

お支払い内容に「支払い期限」「支払い金額」が表示されますので、期限内にお支払いください。
最終の支払期限は出願締切日の16時までとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です。

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能
セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストアー、セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能
Loppi　LAWSON　MINISTOP
マルチコピー機　FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

※一般選抜（本学独自方式）（A日程）もしくは一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）を複数出願する場合は、出願数分の入学検定料をお支払いいただき、封筒に出願数分の出願書類をまとめて提出してください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン（店頭レジ）
1. レジで「インターネット代金支払い」と伝える
2. 「払込票番号（13桁）」を伝える
3. レジで検定料を現金で支払う※
4. 領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー（店頭レジ）
1. レジで「オンライン決済」と伝える
2. 「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
3. レジで検定料を現金で支払う※
4. 領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン／ミニストップ（Loppi）
1. 「各種番号をお持ちの方」を選択
2. 「お客様番号（11桁）」入力
3. 「マルチペイメントサービス」を選択
4. 「確認番号（6桁）」入力
5. 支払い内容確認
6. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
7. 払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート（マルチコピー機）
1. 「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
2. 「お客様番号（11桁）」入力
3. 「確認番号（6桁）」入力
4. 支払い内容確認
5. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
6. 払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート（店頭レジ）
1. レジで「インターネット代金支払い」と伝える
2. 「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
3. レジで検定料を現金で支払う※
4. 払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy利用ATM（ペイジー対応銀行ATM）
1. 「税金・料金払い込み」などを選択
2. 収納機関番号「58021」を入力
3. 「お客様番号（11桁）」入力
4. 「確認番号（6桁）」入力
5. 支払い内容確認
6. 「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
7. ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
支払完了後に確認メールが送信されます。

STEP 6 出願書類の印刷

インターネット出願サイトにログインし、入学志願票（A票）、写真票（B票）、宛名シートを、A4用紙に片面カラー印刷してください。

STEP 7 出願書類の郵送

募集要項を確認し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送、または持参してください。※出願締切日17時必着。

必要書類

入学志願書（A票）
写真票（B票）
（入学志願書（A票）・写真票（B票））

＋

大学入学共通テスト成績請求チケット
（大学入学共通テスト成績請求チケット）
※大学入学共通テスト利用選抜出願者のみ写真票（B票）に貼付

＋

調査書等
※開封無効

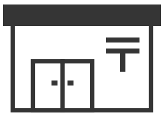
＋ ●学校推薦型選抜
本学所定の用紙で、出身学校長が作成し厳封された推薦書（開封無効）

＋ 課題レポート、志望理由書、エントリーシート、語学資格スコア等証明書の写しなど

※出願書類の詳細は、募集要項の選抜区分毎のページを確認してください。

宛名シート

角2封筒



送付先

〒920-1180
石川県金沢市太陽が丘 1-1
北陸大学　アドミッションセンター 行

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。ただし複数の選抜を同時に出願する場合（例えば、一般選抜（本学独自方式）（A日程）と一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）（A日程）を同時に出願する）は、1つの封筒に出願書類を同封して構いません。その場合、調査書は1通で構いません。

必要書類	内　容
調査書等	①出身学校長が証明し、厳封したもので、出願前3カ月以内に発行されたもの。ただし、二期制の高等学校を卒業見込みの者は、前期までの成績が記載されたもの。 ②出身学校の保存年限の終了、あるいは出身学校の統廃合や被災等の事由で調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書等を提出してください。 ③高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格成績証明書」（発行年月日は問わない）を提出すること。高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、「合格見込成績証明書」を提出してください。
大学入学共通テスト成績請求チケット	**一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）に出願した方のみ** 「2026年度大学入学共通テスト成績請求チケット、私立大学･公私立短期大学用」を写真票（B票）に貼付してください。

注1: 出願時に健康診断書を提出する必要はありません（入学後に健康診断を実施します）。
注2: 一旦受理した入学検定料･必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は**出願締切日12時まで**、入学検定料の支払いは**出願締切日16時まで**（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は**出願締切日17時必着**です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 8 受験票の印刷　出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各選抜毎に出願締切後から試験前日までに一斉に受験票を配信します（@e-apply.jpから届きます）。インターネット出願サイトよりダウンロードできる状態になりますので、必ず印刷し、試験当日に持参してください（※郵送はいたしません）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

受験票は必ずA4用紙に印刷してください。

受験にあたって

※総合型選抜（スポーツ活動評価方式）※20ページ 以外の選抜で入学後、本学が強化指定する以下のクラブへの入部を希望する場合は、在籍校もしくは出身校のクラブ顧問等を通じ、出願前に本学クラブ指導者にご連絡をお願いします。なお、クラブによっては、総合型選抜（スポーツ活動評価方式）以外の選抜では入部できない場合があります。

〈本学強化指定クラブ〉

サッカー（男子・女子）、硬式野球（男子）、卓球（男子）、柔道（男子）、バスケットボール（男子・女子）

課題レポート、志望理由書、自己推薦書の作成について

上記の事前提出書類については、志願者本人の経験や考えに基づき自分の言葉で作成してください。第三者の意見を参考にすることは問題ありませんが、ChatGPTなどの生成AIが作成した文章などをそのまま使うのではなく、ご自身の言葉でまとめてください。

受験上の注意事項

- 選抜会場を下見する場合は、所在地及び建物の確認のみとし、選抜室（面接室）内への立ち入りを認めません。
- 選抜当日は受験票と筆記用具を必ず持参してください。また、選抜区分によっては、「面接通知」を送付もしくは郵送しますので、こちらも確認の上、当日持参してください。なお、受験票は合格発表日まで保管してください。
- 受験票を紛失または当日忘れた場合は、本学係員に申し出てください。
- 各選抜室や面接待機室への入室は、係員、掲示の指示に従い、入室終了時刻までに指定された場所に入室してください。
- 選抜開始後20分以上の遅刻者は、受験できません。
- 公共交通機関の遅延により入室終了時刻に到着できない場合は、直ちに本学アドミッションセンター（TEL.076-229-2840）に連絡してください。
- 選抜で使用できる筆記用具は、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び時計です。ただし、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末など計算や翻訳、通信機能を持つ機器類は時計として使用することができません。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末などの通信機器は、選抜室（面接室）入室の際に必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- 選抜当日の服装は自由ですが、英語の文字等が入っているものの着用を控えてください。
- 選抜時間中の途中退室は原則としてできません。ただし、体調不良の場合は選抜監督者に申し出てください。
- 選抜に関する不正行為が認められた場合、受験に関する一切が無効となります。

感染症に関する注意事項

選抜当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻しん、水痘等）にかかり、治癒していない受験者については、他の受験者や監督者への感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合はこの限りではありません。

悪天候や災害等不測の事態への対応について

悪天候や災害等不測の事態により選抜の実施に変更がある場合、対応措置を本学ホームページに掲載します。

配慮を必要とする方の受験について

障がいがあるなどの理由で、入学者選抜において不利にならないように、受験上必要な配慮を行います。選抜にて何らかの配慮を必要とする場合、また、入学後に修学上の配慮が必要な場合は、事前に本学アドミッションセンター（TEL.076-229-2840）までお問い合わせください。受験上の配慮については、入学者選抜という性格上、全体の公平性が確保できる範囲で実施することとなりますので、必ず、事前に相談したうえで受験してください。また、入学後の修学支援については、授業や試験を中心に、障がいがあるなどの理由で支援が必要な学生からの申請に基づき、十分に話し合いをして関係部署、教職員と連携しながら支援内容を決定しています。

入学者選抜に関する個人情報の取扱いについて

（1）出願にあたってお知らせいただく氏名、住所及び入試成績等の個人情報は、次の目的に利用させていただきます。
①入学者選抜（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続等）
②入学者選抜方法等における調査研究・分析
③本学での教育や学生生活の改善、広報活動における調査研究・分析
＊②、③の調査研究・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
④入学後における教務関係（学籍、学修指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務
⑤その他これらに付随する業務

（2）各種業務での利用にあたっては、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について、適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部または一部を利用することがあります。

（3）選抜結果を在籍校または出身校へ通知します。この通知は、今後の進路指導の参考として活用されることを目的としています。

合格発表について

発表について

・合格者には、合格発表日（一般選抜は通知発送日）に、入学志願書（Ａ票）に入力された住所に郵便で合格通知、入学手続要項及び入学手続書類を発送します。なお、不合格者への通知は行いません。
・一般選抜（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）で複数合格した場合、それぞれ別封筒で通知が届きますので、ご注意ください。
・合格発表当日、合格者の受験番号のWEB上での確認を可能とします（期間は合格発表日を含めて３日間）。確認方法の詳細は、出願時に登録されたアドレスへのメールを確認してください。
・このほか、出身学校長宛に選抜結果を通知します。
・電話や電子メール等による合否の照会には一切応じません。

補欠認定者の追加合格について

一般選抜（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）において「補欠」の認定を受けた受験者には、入学手続状況により追加合格発表を行う場合があります。追加合格の発表については、次のとおり行います。

なお、補欠認定者が第２志望合格にも重複して該当する場合は、対象者に重複の旨を案内し、受験者の意思でいずれかを選択できるものとし、次のとおり取り扱います。

・「補欠」を選択した場合
意思表示の必要はありません。第二次追加合格発表日まで資格が残ります。
・「第２志望合格」を選択した場合
期限までに入学手続金を納付することにより、第２志望学部・学科への入学資格を与えます。その場合、第１志望学部・学科の補欠資格は消失するものとします。

追加合格発表方法

追加合格通知の郵送（簡易書留郵便）または電話連絡により行います。なお、追加合格の対象にならなかった受験者に対する連絡は行いません。

追加合格者の入学手続期限

追加合格通知により、別途ご案内します。

入学手続について

合格者は、所定の期日までに入学手続金を納入し、入学手続書類を提出することにより入学が許可されます。
入学手続金については、12〜14ページの学費等納入金及び合格者に送付する入学手続要項を確認してください。
なお、一般選抜Ａ日程（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）は、入学手続を１次・２次の２段階に分けており、１次手続時に入学金相当額（20万円）を納付することにより、２次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。
期日までに所定の手続が完了しない場合は、入学が許可されませんので注意してください。
入学手続詳細については、合格通知に同封される「2026年度 入学手続要項」をご確認ください。

入学手続金 納入期限

選抜区分		入学手続金納入期限
総合型選抜（21世紀型医療人育成方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（21世紀型スキル育成方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（きらりと輝く女性リーダー育成方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（スポーツ活動評価方式）	第１回	2025年11月10日（月）
	第２回	2026年 1月 5日（月）
	第３回	2026年 3月13日（金）
総合型選抜（課外活動評価方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（能登半島復興人材育成方式）		2025年11月10日（金）
総合型選抜（特定地域方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（商業系【簿記・情報】資格評価方式）	第１回	2025年11月10日（月）
	第２回	2026年 1月 5日（月）
総合型選抜（専門高校・総合学科生評価方式）		2025年11月10日（月）
総合型選抜（語学資格評価方式）	第１回	2025年11月10日（月）
	第２回	2026年 1月 5日（月）
総合型選抜（自己推薦方式）		合格発表時通知
学校推薦型選抜（指定校方式）		2025年12月 8日（月）
学校推薦型選抜（公募方式）	第１回	2025年12月 8日（月）
	第２回	2026年 1月 5日（月）
一般選抜（本学独自方式）	Ａ日程	１次：2026年２月24日（火） ２次：2026年３月13日（金）
	Ｂ日程	2026年 3月13日（金）
一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）	Ａ日程	１次：2026年２月24日（火） ２次：2026年３月13日（金）
	Ｂ日程	2026年 3月13日（金）
	Ｃプラス	2026年 3月19日（木）
社会人選抜		2026年 1月 5日（月）
帰国子女選抜		2026年 1月 5日（月）

入学手続 書類 提出期限

《提出物》
①誓約書　②身上調書（顔写真貼付のこと）　③卒業証明書　※卒業見込みの方のみ必要です。
上記①、②については合格通知時に本学所定用紙を同封します。②の顔写真については、３ヵ月以内に撮影したものとし、裏面に学部・学科名、受験番号、氏名を記入してください。
※出願時にアップロードした顔写真を入学後の学生証の写真として利用します。

《提出期限》　**2026年３月13日（金）必着**
一般選抜（大学入学共通テスト利用方式 Ｃプラス）のみ2026年３月19日（木）必着

入学辞退 手続

入学手続金を納入した後に入学を辞退する場合は、入学辞退届（合格者に送る入学手続要項に付属）を本学に郵送または持参してください。**2026年３月31日（火）17:00（必着）**までに入学辞退届を提出した場合は、入学金以外の既納の入学手続金を返還しますので、遅れることのないように申し出てください（返還に要する銀行手数料は返還金から差し引きます）。

《提出先》
北陸大学アドミッションセンター（太陽が丘キャンパス２号棟２階）
〒920-1180　石川県金沢市太陽が丘１丁目１番地　TEL 076-229-2840
窓口受付時間　月〜金曜日（祝祭日を除く）　9:00〜17:00

入学にあたって

家族入学助成金について

両親、兄弟姉妹、配偶者が本学在学生または卒業生の場合、助成金（**200,000円**）を給付します（**入学後に手続をし、支給します**）。

入寮優遇制度について

沖縄県・北海道出身者、または両親、兄弟姉妹、配偶者が本学の卒業生（または在学生）の方を対象に、学生寮「ドームひまわりの家」の寮費を50%免除します。薬学部は６年間、医療保健学部・経済経営学部・国際コミュニケーション学部は４年間適用します。入寮は先着順となり、満室になり次第、受付けは終了となりますのでご注意ください。

◉ドームひまわりの家

通常年間906,400円のうち、寮費（部屋代）の半額282,000円を減免し、年間624,400円とします（初年度のみ、入寮費として100,000円が別途必要です）。（2025年度現在）

入学前教育について

本学では、入学予定者を対象に、入学前教育（学部で学ぶために必要となる学習及びスクーリング等）の実施を予定しています（詳細は別途ご案内します）。

フレッシュマンセミナーについて

入学年度の４月第１週より、フレッシュマンセミナー（入学式や各種ガイダンス）の実施を予定しています（詳細は別途ご案内します）。

ノートPCの必携について（全学部）

ノートPCが必携となります。入学時までに、各自、準備が必要です（詳細は別途ご案内します）。

高大連携協定校優遇制度について

■高大連携協定校一覧
［石川県］　金沢高等学校、石川県立金沢辰巳丘高等学校、鵬学園高等学校、小松大谷高等学校
［富山県］　富山第一高等学校、高岡第一高等学校、富山県立滑川高等学校、富山県立伏木高等学校
［東京都］　神田女学園高等学校

■対象
2026年度入学者選抜を受験される上記高大連携協定校の在籍生及び卒業生

高大連携協定校入学検定料減額制度

本学の高大連携協定校からの出願については、入学検定料30,000円を15,000円（ただし、大学入学共通テスト利用方式、特別選抜は除く）に減額します。

■対象選抜（学部を問わず）
・総合型選抜
・学校推薦型選抜
・一般選抜（本学独自方式）

※上記選抜は全てインターネット出願となっております。その際、在籍及び出身高校選択時に入学検定料が自動的に減額されます。

高大連携校特別奨学金

本学の高大連携協定校からの次の年内専願制選抜での入学者については、「高大連携校特別奨学金」を修業年限給付します。

■対象選抜
・総合型選抜（21世紀育成方式）
・総合型選抜（スポーツ活動評価方式第1回・第2回）
・総合型選抜（課外活動評価方式）
・学校推薦型選抜（指定校方式）

■奨学金額
薬学部・医療保健学部：年額30万円
経済経営学部・国際コミュニケーション学部：年額20万円

■給付概要
合格者全員を対象とします。
給付期間中は本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可です。
入学後は、高大連携活動への参加協力をお願いします。
（留年した場合は、対象からはずれ、以降、奨学金は廃止します。）

高大連携協定校進路支援講座受講料免除制度

本学の高大連携協定校から入学後、次の対象講座の受講料を半額免除します。

■対象講座
・公務員合格サポートプログラムの基礎講座・入門講座
・エアライン合格サポートプログラム

※対象講座は開講講座により変更になる場合があります。

選抜会場のご案内

金沢

A　北陸大学 太陽が丘キャンパス

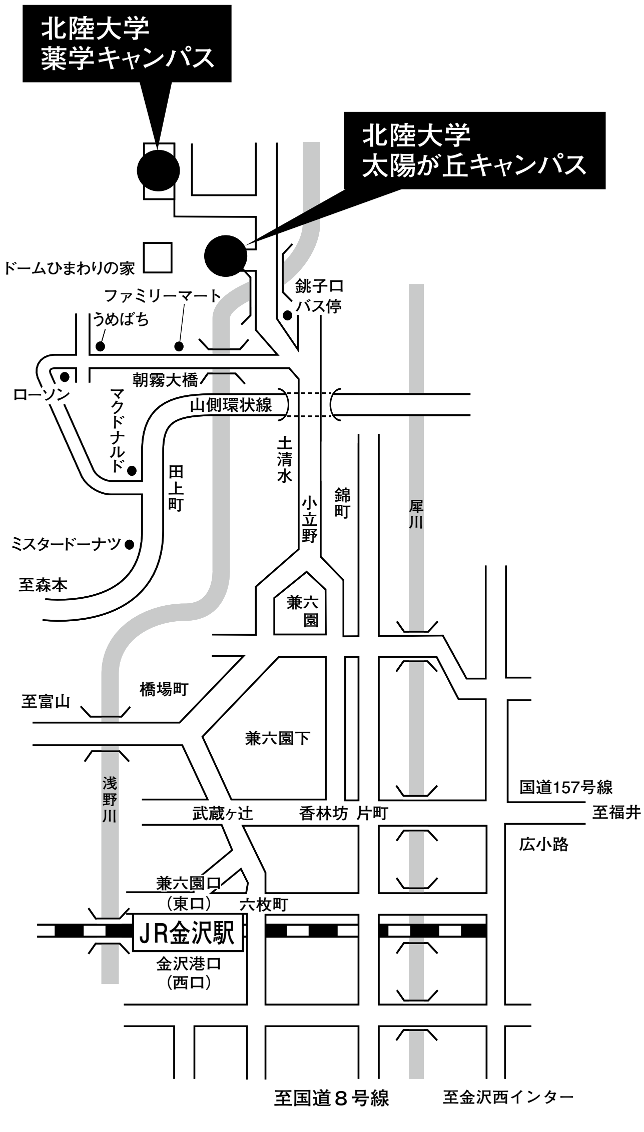
総合型選抜
（21世紀型医療人育成方式）
［医療保健学部］
（21世紀型スキル育成方式）
［経済経営学部・国際コミュニケーション学部］
（きらりと輝く女性リーダー育成方式）
［経済経営学部］
（スポーツ活動評価方式）
［医療保健学部理学療法学科・経済経営学部・国際コミュニケーション学部］
（課外活動評価方式）
［全学部］
（能登半島復興人材育成方式）
［全学部］
（特定地域方式）
［薬学部・医療保健学部医療技術学科］
（商業系【簿記・情報】資格評価方式（第1回・第2回））
［経済経営学部］
（専門高校・総合学科生評価方式）
［経済経営学部・国際コミュニケーション学部］
（語学資格評価方式（第１回・第２回））
［国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科］
（自己推薦方式）
［全学部］
学校推薦型選抜
（指定校方式・公募方式（第1回・第2回））［全学部］
一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］
一般選抜（本学独自方式）（Ｂ日程）［全学部］
特別選抜［全学部］

所在地　金沢市太陽が丘１－１
電　話　076－229－2840
◆JR「金沢駅」兼六園口（東口）バスターミナル6・7番乗場から北陸鉄道バス「北陸大学太陽が丘」行き（約30分）

A　北陸大学 薬学キャンパス

総合型選抜
（21世紀型医療人育成方式）
［薬学部］

所在地　金沢市金川町ホ3番地
電　話　076－229－2840
◆JR「金沢駅」兼六園口（東口）バスターミナル6・7番乗場から北陸鉄道バス「北陸大学薬学部」行き（約45分）



※金沢会場の下見は、選抜日前日の13：00から16：00までとなっています。

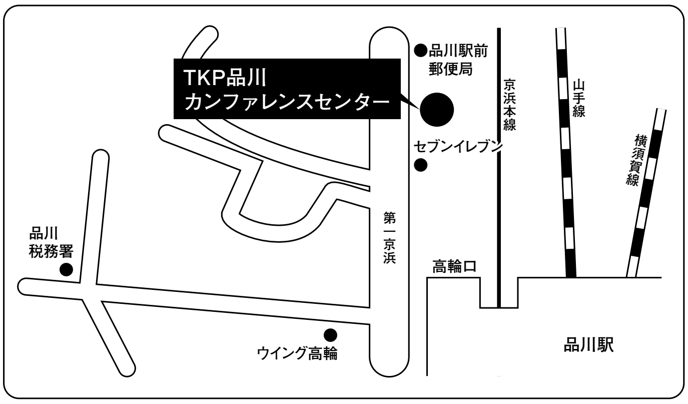
東京

B　TKP品川カンファレンスセンター

一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地　東京都港区高輪3－25－23
京急第２ビル
電　話　03－5793－3571

◆JR「品川駅」高輪口から徒歩３分



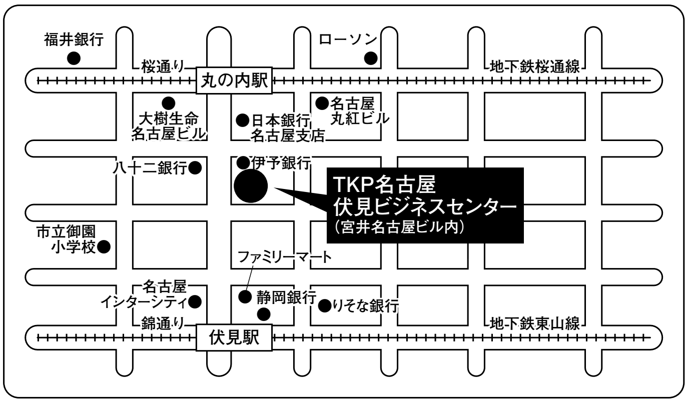
名古屋

C　TKP名古屋伏見ビジネスセンター

学校推薦型選抜（公募方式（第１回））
［薬学部・医療保健学部］
一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地　名古屋市中区錦2－8－26
宮井名古屋ビル
電　話　052－385－8374

◆地下鉄桜通線「丸の内駅」６番出口から徒歩２分
◆地下鉄東山線「伏見駅」１番出口から徒歩２分



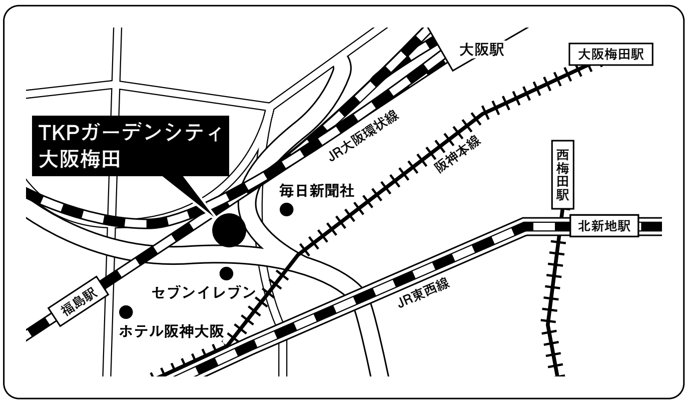
大阪

D　TKPガーデンシティ大阪梅田

一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地　大阪市福島区福島5－4－21
TKPゲートタワービル
電　話　06－6940－7343

◆JR大阪環状線「福島駅」出口から徒歩３分
◆JR大阪環状線「大阪駅」西口から徒歩７分



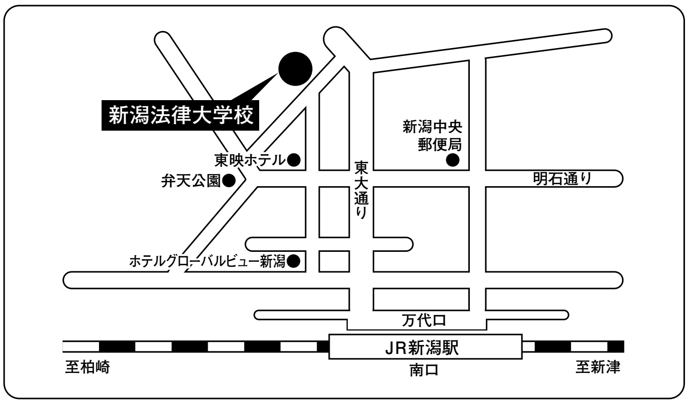
新潟

F　新潟法律大学校

一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地　新潟市中央区弁天2－4－21
電　話　025－240－0100

◆JR「新潟駅」万代口から徒歩５分



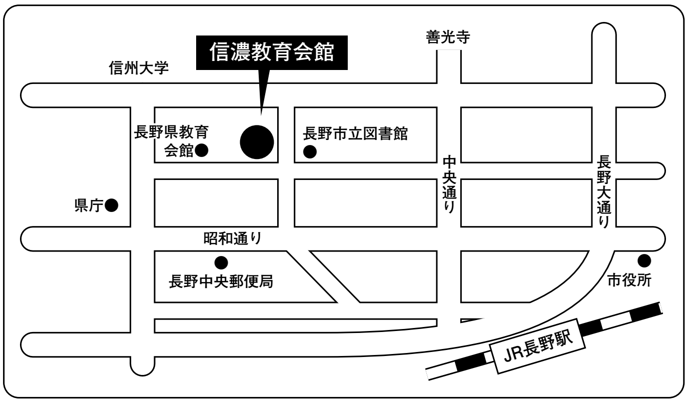
長野

I　信濃教育会館

一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地　長野市旭町1098
電　話　026－232－2470

◆JR「長野駅」から徒歩20分



富山

G　富山県民会館

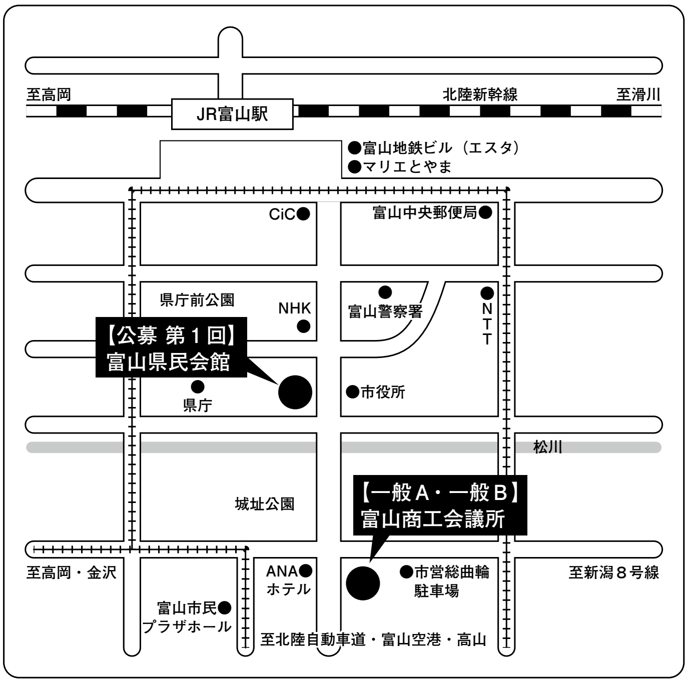
学校推薦型選抜（公募方式（第１回））［全学部］

所在地 富山市新総曲輪4－18
電　話 076－432－3111
◆JR「富山駅」南口から徒歩10分

G　富山商工会議所

一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］
一般選抜（本学独自方式）（Ｂ日程）［全学部］

所在地 富山市総曲輪2－1－3
電　話 076－423－1111
◆JR「富山駅」南口から徒歩15分



福井

H　フェニックス・プラザ

学校推薦型選抜（公募方式（第１回））［全学部］

所在地 福井市田原1－13－6
電　話 0776－20－5060
◆JR「福井駅」から徒歩20～30分

H　福井県自治会館

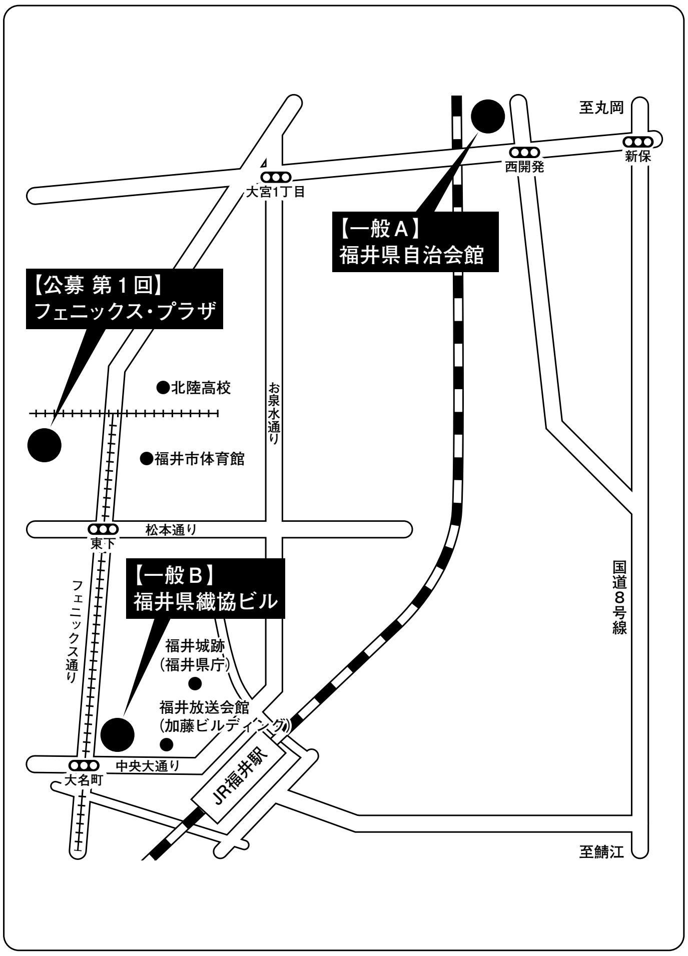
一般選抜（本学独自方式）（Ａ日程）［全学部］

所在地 福井市開発4－202－1
電　話 0776－57－1111
◆JR「福井駅」から車で15分

H　福井県繊協ビル

一般選抜（本学独自方式）（Ｂ日程）［全学部］

所在地 福井市大手3－7－1
電　話 0776－22－1411
◆JR「福井駅」から徒歩7分



21世紀を生き抜くチカラ。
北陸大学

入学者選抜に関するお問い合わせ先　アドミッションセンター
〒920-1180　石川県金沢市太陽が丘1－1　TEL 076－229－2840　FAX 076－229－1393
大学ホームページ　www.hokuriku-u.ac.jp　Eメールアドレス　koho@hokuriku-u.ac.jp